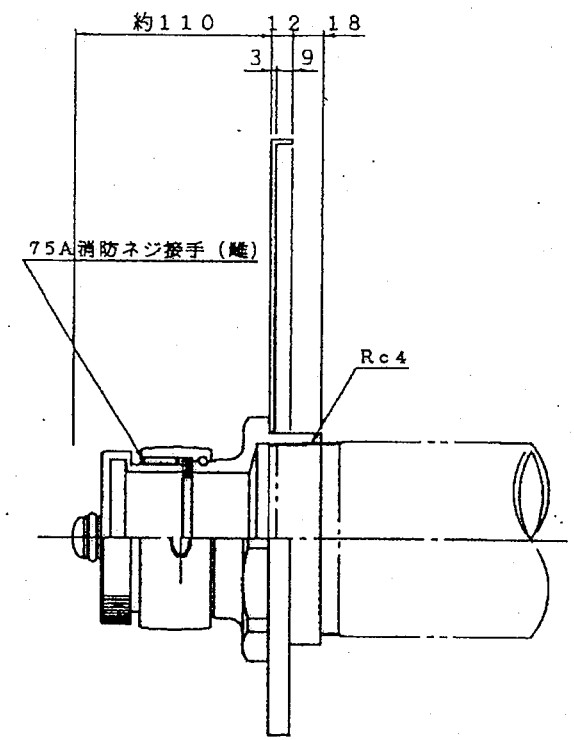
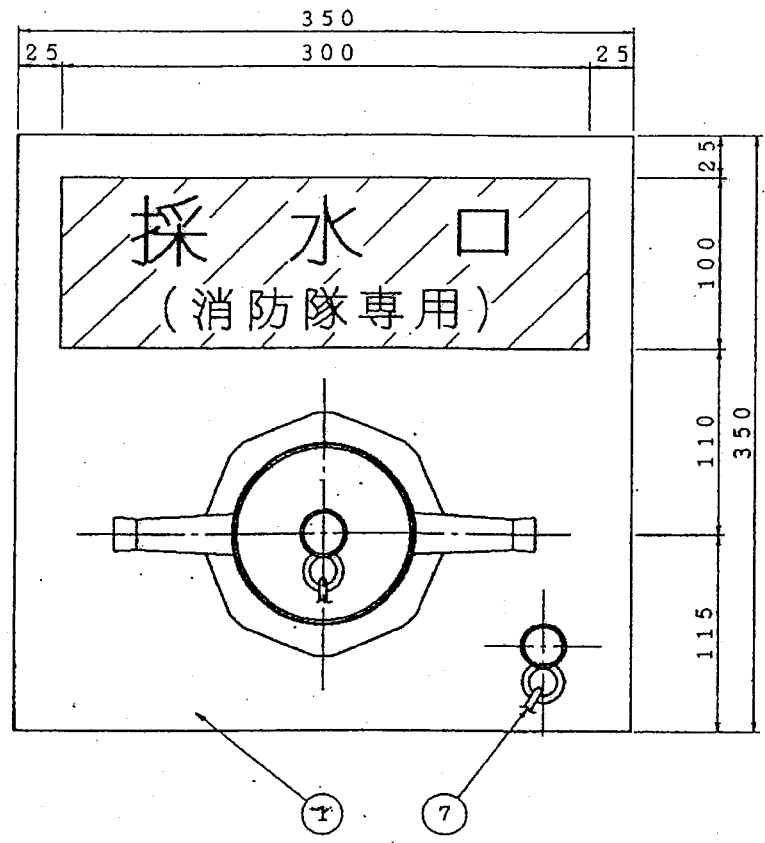


品番	名称	材質	個数	備考
1	飾りプレート	SUS304	1	t3
2	採水口本体	BC6	1	Rc4
3	箱メ輪	BC6	1	75AJISB9912
4	ボール	C2600W	5	5
5	パッキン	N. B. R	1	
6	キャップ	BC6	1	
7	鎖	SUS304	1	

仕上：採水口 ホワイトブロンズメッキ
 飾り板 ヘヤライン仕上
 文字：枠内腐食影込後赤色塗装焼付仕上 文字浮出

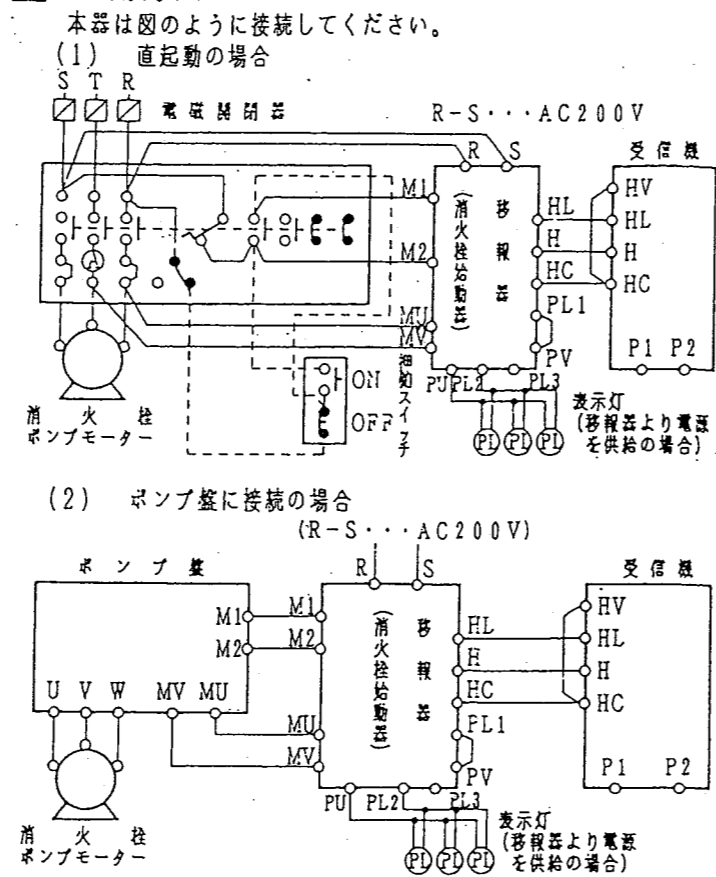


△	△	△	△	△	△	△	△	図	100A×75A	作日	4年10月31日	編	21
								名	単口壁埋込型採水口	図番	JSP638	尺	
								承認	原案	設計	監製		
								株式会社 東洋電機製作所				阿部	阿部

使用時の注意

1. PV端子とPL1端子のショートピースをはずすとPL1~3はフリッカー回路の無電圧接点になります。(接点容量はFYH116-40/-110ともAC30V, 4.2Aまで)
2. 本器に供給する電源はAC200Vです。
3. MU, MV端子には消火栓ポンプが回った時、AC200Vを供給してください。
4. 本器には500V以上のメガー電圧を加えないでください。
5. 本器と火災受信機間の線路抵抗は50Ω以下(往復)としてください。
6. ポンプが始動すると交流電源灯がフリッカーします。
7. 設置場所はなるべく乾燥した振動の少ない所を選んでください。また、取付角度は前後左右15度までならば機能上差し支えありません。
8. 消防法に基づいて6ヶ月に1回程度機能点検をしてください。

使用方法



移報器 (消火栓始動器)

取扱説明書

FYH116-40型 (P型1, 2級受信機用)
-110

このたびは、当社の移報器 (消火栓始動器) をご採用いただき、誠にありがとうございます。
本器はかけがえのない人命や財産を守るため、昼夜を分かたず働き続けるものです。万一の時に正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
なお、この説明書は大切に保管してください。

能美防災株式会社

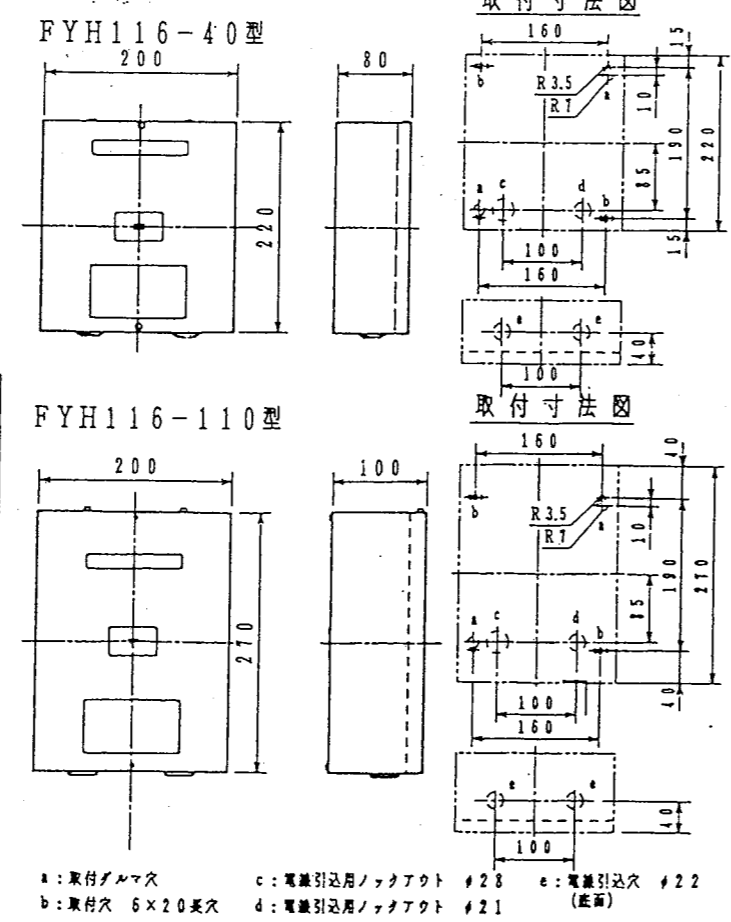
本社 東京都千代田区九段南4丁目7番3号
郵便番号 102 電話 (03)-265-0211

GKF00220

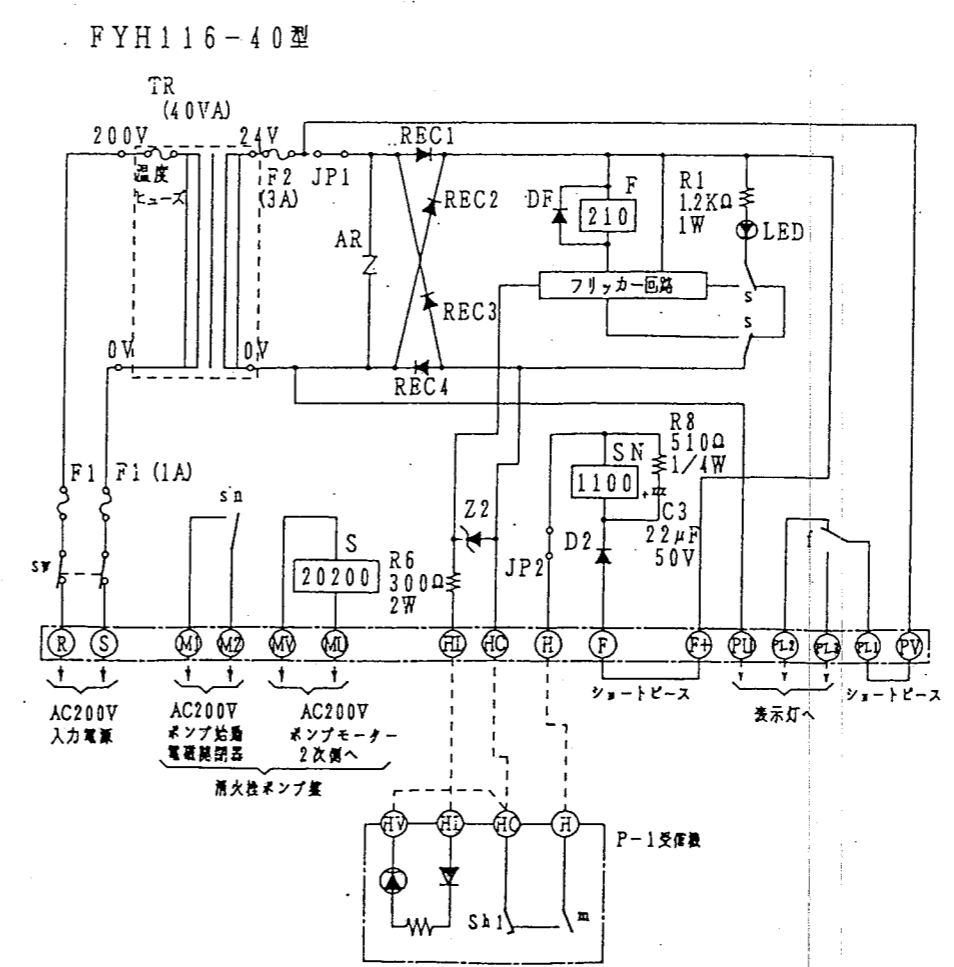
概要

移報器 (消火栓始動器) は自動火災報知設備の発信機または押ボタンを操作したとき消火設備の消火栓ポンプを始動させるための中継用の継電器函です。
本器は消火栓ポンプが始動した時、表示灯を点滅させるフリッカー回路を内蔵しているほか、表示灯の電源を端子部の接続を変え、によって内部電源または外部電源のどちらでも使用できま

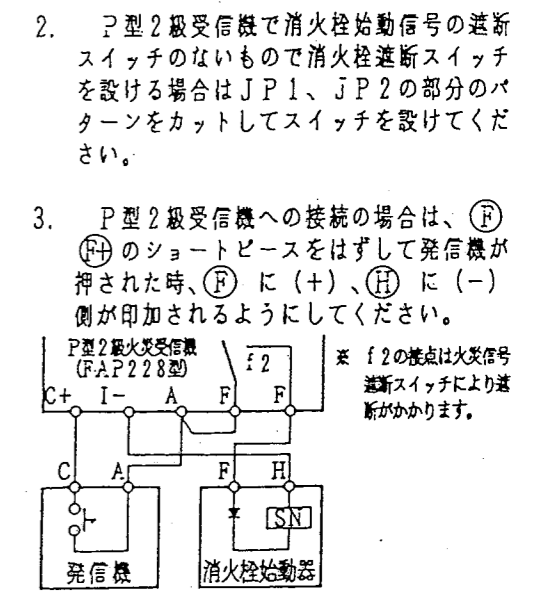
外観図



回路図



- <注>
1. 左図はFYH116-40型を示しています。FYH116-110型の場合は下記内容が異なります。
イ) Tr:110VA
ロ) F1:2A / F2:7A
ハ) 表示灯用信号の外部負荷容量:4.2A
 2. P型2級受信機で消火栓始動信号の送断スイッチのないもので消火栓送断スイッチを設ける場合はJP1、JP2の部分のパターンをカットしてスイッチを設けてください。
 3. P型2級受信機への接続の場合は、ⓕのショートピースをはずして発信機が押された時、ⓕに(+)、ⓗに(-)側が印加されるようにしてください。



仕様

品名	移報器 (消火栓始動器)	
型式	FYH116-40	FYH116-110
構造	露出壁掛型	
主電源	AC200V	
表示灯最大接続数	25個	70個
主材	t1.2鋼板	
塗装色	焼付塗装 (マンセル2.5Y9/1相当, 半つや)	
重量	約3.0Kg	約5Kg
消費電力	監視時	最大 約43W
	作動時	最大 約35W
		最大 約110W
		最大 約80W

P型 1級受信機 (防排煙連動)

火災受信機 (複合盤)

- FCS120 壁掛露出型
- FCS160 壁掛埋込型
- FCS180 自立型

取扱説明書

NOHMI

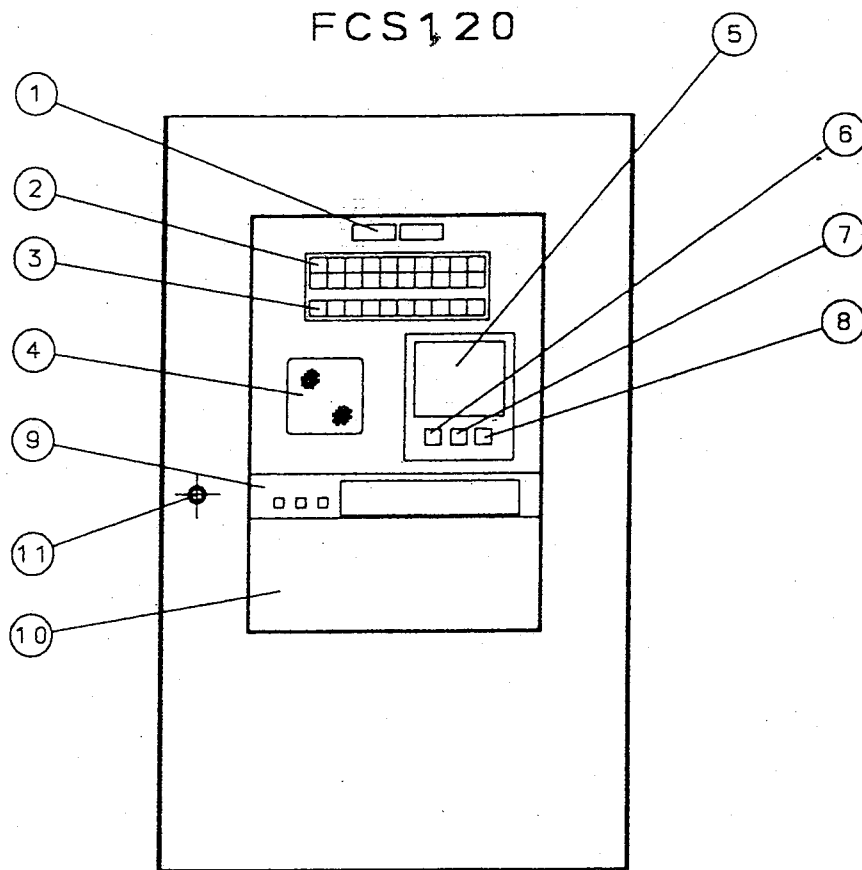
このたびは、当社の火災受信機をご採用いただき、誠にありがとうございます。本製品は消防法の規格に基づく各種の試験に合格した、国家検定品ですので安心してご使用いただけます。自動火災報知設備は、かけがえない人命や財産を守るため、昼夜を分かたず働き続けるものです。万一の時に正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。なお、この説明書は大切に保管してください。

各部の名称

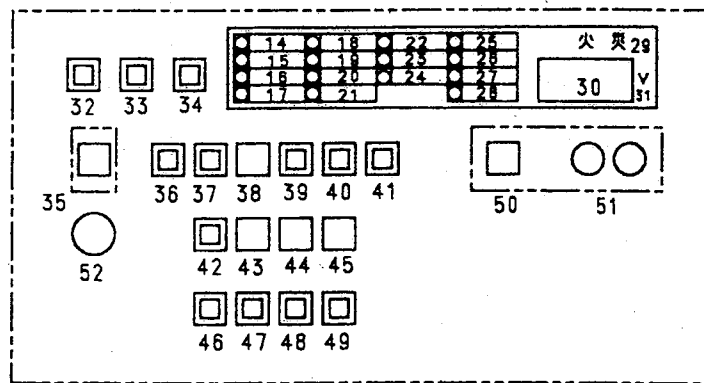
NO	名 称	NO	名 称
1	装置銘板	27	諸表示 3 (赤)
2	火災地区灯	28	諸表示 4 (赤)
3	防排煙地区灯	29	火災灯 (赤)
4	音響孔	30	回線番号デジタル表示灯
5	液晶表示装置	31	電圧〔V〕表示灯
6	メニュー呼び出しスイッチ	32	主音響停止スイッチ (赤)
7	火災後続スイッチ	33	地区音響停止スイッチ (赤)
8	端末後続スイッチ	34	注意音響停止スイッチ (赤)
9	スイッチ操作部	35	火災復旧スイッチ (赤)
10	スイッチカバー	36	火災手動試験スイッチ (黒)
11	コイン錠 (自立型は 把手)	37	火災自動試験スイッチ (黒)
12		38	予備電源試験スイッチ (黒)
13		39	蓄積解除スイッチ (黒)
14	交流電源灯 (緑)	40	自動火災復旧スイッチ (黒)
15	スイッチ注意灯 (赤)	41	試験復旧スイッチ (黒)
16	発信機灯 (赤)	42	地区音響一斉鳴動スイッチ (白)
17	電話灯 (赤)	43	表示機呼び出しスイッチ (白)
18	予備電源灯 (緑)	44	防排煙起動スイッチ (白)
19	故障灯 (黄)	45	点検起動スイッチ (白)
20	地区音響停止灯 (赤)	46	消火栓遮断スイッチ (青)
21	消火栓始動灯 (赤)	47	火災信号遮断スイッチ (青)
22	蓄積中灯 (緑/赤)	48	防排煙連動遮断スイッチ (青)
23	断線灯 (黄)	49	防排煙移報遮断スイッチ (青)
24	連動遮断灯 (赤)	50	回線選択解除スイッチ (黒)
25	諸表示 1 (赤)	51	回線選択スイッチ (黒)
26	諸表示 2 (赤)	52	電話ジャック

※ 外観図は壁掛型、自立を例示

外観図

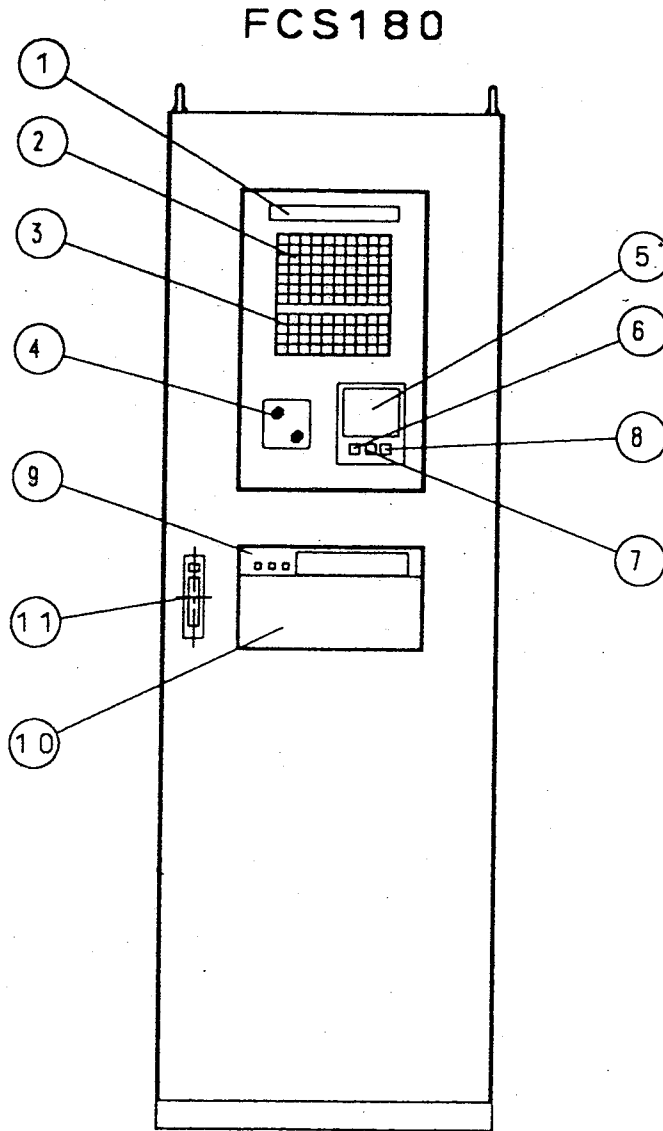


スイッチ操作部詳細図

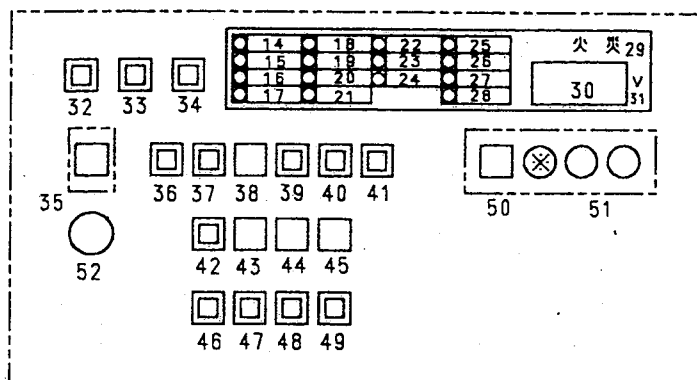


注) □は照光式スイッチを示します。

外觀図



スイッチ操作部詳細図



注) □は照光式スイッチを示します。

※部の回線選択スイッチは100L以上の受信機に実装されます

1 正常な監視状態の確認

万一火災が発生しても、直ちに作動できるように受信機は常に正常な監視状態にしておかなければなりません。日常は次のようになっていることをお確かめください。

〔表示灯部〕

●	交流電源	○	予備電源	○	蓄積中	○	
○	スイッチ注意	○	故障	○	断線	○	
○	発信機	○	地区音響停止	○	連動遮断	○	
○	電話	○	消火栓始動			○	

- 交流電源 灯（緑）が点灯し、その他の表示灯は、すべて消灯しています。

◇停電時は、電源が自動的に内蔵の予備電源に切り替わり、予備電源 灯が点灯し、ブザーが（10秒毎に1回の割合で）「ブーッ」と鳴ります。

- ◎ 故障 灯が点滅または点灯し、ブザーが鳴る場合は、何らかの異常や故障ですので直ちに原因を調べてください。
- ◎ 不明な時は、早急に契約先へ点検を依頼してください。

〔音響の音色〕

火災・故障状態等を知らせる音響装置は圧電ブザーを使用し、音色を分けていますので判別が容易です。

- 火災時・・・・・・・・・・ピー（連続音）
- 故障・・・・・・・・・・ブーッ、ブーッ（断続音）
- 電話呼び出し時・・・・・・・・プルプルプル（断続音）
- AC電源断時（停電時）・・・・・・・・ブーッ、ブーッ（10秒毎に1回の断続音）
- 自動閉鎖装置の応答入力時・・・・ブー（連続音）

2 火災警報時の処置

火災警報時には本機の主音響（ブザー）と各階の地区音響（ベル）が鳴り、自動閉鎖装置を連動する回線は、自動閉鎖装置が起動し、つぎのように作動しますので、落ち着いて対処してください。

1. 火災地区灯部 (赤色) 点灯

● 001	○ 002	○ 003	○ 004	○ 005	○ 006	○ 007	○ 008	○ 009	○ 010
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

2. 自動閉鎖装置作動灯部 (緑色) 点滅 → 点灯

● 001	○ 002	○ 003	○ 004	○ 005	○ 006	○ 007	○ 008	○ 009	○ 010
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

3. LCD表示装置

● 火災 1階 応接室	0 0 1
● 防火戸 1階 南側廊下	0 0 1
[現場を確認して ください]	
□	□
□	□

→ 火災地区の名称を表示

→ 自動閉鎖装置の種別、地区名称

→ 火災時のメッセージ

→ 端末後続スイッチ・複数作動時の後続回線表示

→ 火災後続スイッチ・複数火災表示時の後続火災回線表示

● 火災 灯が点灯し、回線番号 デジタル表示に火災地区の回線番号が点灯します。

● 火災発生地区を示す 火災地区 灯が点灯します。火災地区名称は、LCD表示装置に表示されます。

◎ 複数の回線が火災表示、端末作動表示した場合のLCD表示は、火災後続スイッチ、端末後続スイッチを押すと後続回線の表示がおこなえます。

● 現場で発信機ボタンが押された場合は、発信機 灯も点灯します。

● 消火栓始動器に連動している場合は、消火栓始動 灯が点灯します。

● 自動閉鎖装置が起動しない場合は、自動閉鎖装置作動灯 が点滅の状態のままです。

◇ 移報回路が作動して、関連設備・外部の機器へ火災信号を送ります。

消火活動および ☎ 119

◎ 現場へ急行して、火災発生場所の確認、初期消火、避難誘導、消防署への通報を速やかに行ってください。

3 火災音響の停止

鳴動しているブザーやベルを止めるには、それぞれの 音響停止 スイッチを押してください。

〔火災警報音のブザー〕

- 主音響 停止スイッチを押すと火災警報のブザーがとまります。
- スイッチの 状態 灯が点灯し、スイッチ注意 灯が点滅します。
- ◎ いったん主音響を止めても、他の回線から火災発報があると 状態 灯が消えて再びブザーが鳴りだします。（後続再鳴動方式）

〔各階のベル〕

- 地区音響停止 スイッチを押すとすべての地区ベルが止まります。
- スイッチの 状態 灯が点灯し、スイッチ注意 灯が点滅します。
- ベルが止めてあっても、主音響（ブザー）が一定時間鳴り続けると 地区音響停止 灯が消えて再びベルが鳴り出します。（強制鳴動方式）
〔3分間以内に主音響（ブザー）を止めれば、地区ベルが強制鳴動しません。〕

4 火災鎮火後の復旧操作

火災発生時の処置が済、鎮火を確認した後は、本機を正常な監視状態に復旧させてください。

発信機が作動した場合は、発信機 灯が点灯しています。その状態のまま復旧操作をすると再び火災警報を発しますので、現場で発信機を先に復旧してください。

● 火災復旧 スイッチを押してください。

※ スイッチ注意 灯が点滅している場合は、スイッチの 状態 灯が点灯しているスイッチを押して消灯した事を確認してください。

㉔ 復旧後は、1 正常な監視状態の確認 をしてください。

5 故障状態の警報と表示

- ◎ 故障、異常時には表示灯、ブザーで故障警報を発し、故障内容はLCD表示装置で表示します。
- ブザー音の停止は、注意音響停止 スイッチを押してください。
次のような警報状態を発見したときは、直ちに点検契約先に連絡し、点検資格者に修理を依頼してください。

【感知器配線の断線】LCD表示

感知器の配線は常時、導通が監視されています。

- 断線を検出すると 断線 灯が点滅し、ブザーが鳴ります。
- 断線地区の 火災地区 灯が点滅します。

◇断線警報中に火災警報になると断線警報は中断され、火災表示が優先されます。

この場合、火災警報が復旧されると直ちに断線警報に戻ります。

◇空き回線は必ずC, L端子間に終端抵抗を接続してください。

【予備電源の異常】LCD表示

予備電源のコネクターが外れたり、ヒューズが切れると警報を発します。

- 故障 灯と 予備電源 灯が点滅し、ブザーが鳴ります。

【回路電源の異常】

回路電源として使用している定電圧電源の出力が低下すると警報を発します。

- 故障 灯が点灯し、ブザーが鳴ります。

【ヒューズの断線】LCD表示

主要なヒューズが切れると警報を発します。

発信機用FA, 表示機用FI, 地区ベルFB

- 故障 灯が点滅し、ブザーが鳴ります。

【配線コネクターの異常】LCD表示

盤内の主要配線コネクターが外れると警報を発します。

- 故障 灯が点滅し、ブザーが鳴ります。

【火災受信回路の異常】LCD表示

定期的に火災受信回路の試験を行い、異常時に警報を発します。

- 故障 灯が点滅し、異常回線をデジタル表示し、ブザーが鳴ります。

○ その他、異常時に警報を発しますので適切な処置を行ってください。

6 蓄積機能

本機には、一過性の熱や煙によって感知器が一時的に作動してしまうことによる誤報（非火災報）を防止するために、〈蓄積機能〉が備えられています。

【蓄積動作】

- 感知器が作動して火災信号を受信した場合
「ピッ」とブザーが鳴り、**蓄積中** 灯が **緑** 色で点灯し、作動回線の番号がデジタル表示されます。
- ◇ 約10秒後に **蓄積中** 灯が **緑** 色から **赤** 色に切り換わります。
- ◇ この後、約50秒以内に再び感知器からの火災信号が入らない場合は、**蓄積中** 灯が消えて〈平常の監視状態〉に戻ります。
- ◇ この50秒以内に再び感知器からの火災信号を受けた場合には、受信機は、〈火災警報〉状態となります。

【蓄積解除】

蓄積機能を解除して感知器の作動と同時に火災表示させたい場合〈蓄積解除〉をすることができます。

- 全回線の解除
蓄積解除 スイッチを押すと全回線が解除されます。
- 個別回線の解除
盤内の地区受信基板上の **蓄積解除** ディップスイッチで解除回線を設定します。

- ◇ 蓄積解除した回線が火災表示した後に蓄積機能を持つ回線が作動すると直ちに火災表示します。
- ◇ 蓄積機能を持つ回線が蓄積中に、蓄積解除した回線が火災表示すると直ちに火災表示します。

※いずれの場合も発信機が操作された場合は、蓄積機能は解除され直ちに火災表示します。

7 試験の方法

本機には、保守、点検の時に使用する各種試験用のスイッチが設けられています。これらのスイッチは、原則として点検契約先から派遣される点検資格者が操作することになっています。

準備・1 【ブザー、ベルを鳴らさない場合】

- **主音響停止** スイッチを約5秒間押し続けると、主音響の鳴動を禁止できます。
- **地区音響停止** スイッチを押すと、地区音響の鳴動を禁止できます。

【火災表示試験】

この試験は各回線の火災警報機能が正常かどうかを確認するものです。

《火災手動試験》 試験方法

- **火災手動試験** スイッチを押します。
- **回線選択** スイッチの **1位** を押して1回線目に合わせると、蓄積動作の後に火災表示します。
- ◇ **順次 回線選択** スイッチを押し、また1回線毎に **火災復旧** スイッチを押して前に動作した回線を復旧して試験をおこなってください。

〈火災手動試験の終了〉

- **回線選択解除** スイッチを押して〈回線選択〉を解除します。
- **火災手動試験** スイッチを押して、スイッチを元に戻します。
- 最後に、**火災復旧** スイッチを押し、火災手動試験を終了します。

火災手動試験中に火災発生があった場合

- ◇ 試験回線と火災回線が火災表示します。試験を終了し火災表示をさせます。
- **火災復旧** スイッチを押すと、試験回線が復旧し、火災回線を表示させます。
(感知器を復旧させる場合は、再度火災復旧スイッチを押してください。)
- ◇ LCD表示……試験中の火災発報は、試験回線を表示し、試験終了後に火災回線の表示をおこないます。

注 意

- ◇ 試験操作を早く行くと、LCD表示が遅れますので、表示を確認しながら操作してください。

〈火災自動試験〉 試験方法

この試験は1回線目から最終回線まで順次、自動的に試験を行って行きます。

- ◎ 試験中は、LCD表示装置で試験中の表示をします。
- 火災手動試験 スイッチ → 火災自動試験 スイッチの順に押しますと1回線目から最終回線まで順次、自動的に火災表示をおこなって行きます。

〈火災自動試験の結果〉

- ◇ 正常の場合・・・LCD表示装置で正常の表示をします。
火災手動試験 スイッチの 状態 灯が点灯していて火災手動試験状態になります。
- ◇ 異常の場合・・・LCD表示装置で異常表示をし、異常の回線で試験を停止します。

〈火災自動試験の終了〉

- 火災手動試験 スイッチを押し、〈火災手動試験〉を復旧します。
- 火災復旧 スイッチを押し、全て復旧しておきます。

火災自動試験中に火災発生があった場合

◇自動的に試験を解除し、直ちに火災警報を発します。

【予備電源試験】

予備電源として内蔵されている蓄電池に異常がないかを調べます。

〈試験の方法〉

- 予備電源試験 スイッチを押します。電池電圧がデジタル表示されます。
- ※スイッチを押すと試験は10秒間継続しますが、それ以上の時間が必要な場合は、必要時間押し続けてください。
- ◇ 〈正常の場合〉・・・LCD表示装置で正常の表示をします。
- 予備電源 灯が点灯し、平常監視状態に戻ります。
- ◇ 〈異常の場合〉・・・LCD表示装置で異常の表示をします。
- 故障 灯が点灯し、予備電源 灯が点滅し、ブザーが鳴ります。

【蓄積時間試験】

蓄積時間を調べるためのものです。試験は火災試験をおこないます。

- 回線選択 スイッチで〈蓄積解除〉されていない回線を選択します。
- 火災手動試験 スイッチを押して〈火災警報〉をさせ、すぐに
- 回線選択解除 スイッチを押して蓄積中灯の点灯時間を測定します。

- ◇熱感知器蓄積時間： 蓄積中 灯の〈緑色が10秒間以内点灯〉します。
- ◇煙感知器蓄積時間： 蓄積中 灯の〈緑色の点灯と赤色の点灯が合計60秒間以内〉続きます。

【自動火災復旧】

感知器の作動試験時に使用します。

- 自動火災復旧 スイッチを押します。
- ◇ 感知器を作動させると直ちに火災表示を行い、約8秒間毎に1秒間感知器の復旧動作をおこないます。

【試験火災復旧】

感知器を作動させている間だけ火災警報となるもので、自己保持機能の無い熱感知器の作動試験を行う時に便利です。

- 試験火災復旧 スイッチを押します。
- ◇ 感知器を作動させている間だけ火災警報をおこない、感知器の復旧と同時に火災警報も復旧します。

8 外部制御機能について

【防排煙自動閉鎖装置の起動】

火災が発生した場合、防排煙の自動閉鎖装置を起動します。

〈火災連動回路〉

- 火災警報とともに自動閉鎖装置を起動します。
- 自動閉鎖装置作動 灯（緑）が点滅し、起動した地区回線の表示します。

◇起動が完了すると、

- 自動閉鎖装置作動 灯が点滅から点灯に切り換わり、LCD表示装置に起動した自動閉鎖装置の名称等を表示します。

〈手動による起動〉

火災警報をだして、自動閉鎖装置を起動します。

- 回線選択 スイッチを押して、起動させる回線番号を選択し、防排煙起動 スイッチを押します。
- 自動閉鎖装置作動 灯（緑）が点滅し、起動した地区回線の表示します。

◇起動が完了すると、

- 自動閉鎖装置作動 灯が点滅から点灯に切り換わり、LCD表示装置に起動した自動閉鎖装置の名称等を表示します。

〈点検起動〉

自動閉鎖装置だけを起動します。

- 回線選択 スイッチを押して、起動させる回線番号を選択し、点検起動 スイッチ を押します。
- 自動閉鎖装置作動 灯（緑）が点滅し、起動した地区回線の表示します。

◇起動が完了すると、

- 自動閉鎖装置作動 灯が点滅から点灯に切り換わり、LCD表示装置に起動した自動閉鎖装置の名称等を表示します。

〈防排煙信号移報〉

自動閉鎖装置の起動が完了すると、防排煙信号を移報します。

9 保守点検について

自動火災報知設備は、建物内の人命と財産を守るために、消防法に基づいて設備されるものです。従って、いざという時に正しく働かせるために、定期的な保守点検が必要です。

消防法では、防火対象物の関係者（建物の所有者、管理者または占有者）に対して、定期的な保守点検の実施およびその結果を報告するように定めています。

自動火災報知設備の保守点検には、専門的な知識と技術を必要とするために、消防法では資格制度を設けて、点検資格者を定めています。従って、施工店などと保守点検契約を結び、有資格者による保守点検を実施してください。

なお、消防法によって定められている自動火災報知設備の点検と報告の概要を以下に記します。

【1・点検について】

点 検 の 種 類	点検の期間
外観点検および機能点検	6 カ 月
総 合 点 検	1 年

【2・結果報告】

防 火 対 象 物 の 種 類	報 告 期 間
特 定 防 火 対 象 物	1 年 に 1 回
特定防火対象物以外の物	3 年 に 1 回

仕様

種 別	P型1級受信機 連動操作盤(複合盤)蓄積式						
型名	壁掛露出型	FCS120-B1-10, 15, 20L			FCS120-B2-25, 30, 35, 40L		
	埋込型	FCS160 -10, 15, 20L			FCS160 -25, 30, 35, 40L		
	自立型	FCS180-J1-40, 50, 60, 70L			FCS180-J2-80, 90, 100L		
国検型式番号	受第 3 ~ 6号						
予備電源	密閉型ニッケルカドミウム蓄電池 DC24V						
予備電源容量	壁掛型・埋込型 3.5Ah/5HR 自立型 6.0Ah/5HR						
回路電圧	感知器・表示回路：コンデンサーインプット電源 DC24V マイコン回路：定電圧電源 DC 5V 地区音響・自動閉鎖装置回路：全波整流電源 DC24V 蓄電池充電回路：半波整流電源 DC48V 表示灯回路：交流電源 AC24V						
消費電力	警戒時：(壁掛型) 約60VA (自立型) 約65VA 最大負荷時：(壁掛型) 約170VA (自立型) 約225VA						
機器接続数	非蓄積型煙感知器：30個/回線 熱感知器(接点式)：制限なし 地区音響：壁掛型20個、自立型40個 (DC24V 15mAベル) 表示灯・ランプ：25個 (30V, 2Wランプ) ・LED：71個 (24V, 21mA発光ダイオード) 自動閉鎖装置：2A/回線						
公称蓄積時間	60秒 (熱感知器10秒、煙感知器60秒)						
主音響装置	電子ブザー内蔵(連続音)、後続再鳴動方式						
回路記号	S-20ILFAffnx4BeH ㊞- ① Fen						
使用温度範囲	0°C ~ 40°C						
終端抵抗	10KΩ・1/2W						
外部配線抵抗	感知器線(L-C線) 往復 50Ω以下						
主材	(壁掛型) t1.2鋼板 (自立型) t1.6鋼板						
仕上	焼付塗装半つや(マンセル2.5Y9/1)						
重量 回線 (約Kg) 重量	10L	15L	20L	25L	30L	35L	40L
	32.5Kg	33Kg	33.5Kg	38Kg	38.5Kg	39.5Kg	40Kg
	40L	50L	60L	70L	80L	90L	100L
	90Kg	92Kg	93Kg	95Kg	114Kg	116Kg	117Kg
付 属 品	予備品類、取扱説明書、回路図、工事用予備品、電話器、蓄電池						

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| ●自動火災報知設備 | ●プラント防災設備 | ●ハロン1301消火設備 |
| ●非常警報設備 | ●道路防災設備 | ●粉末消火設備 |
| ●非常用放送設備 | ●スプリンクラー設備 | ●ドレンチャー防火設備 |
| ●防火・防排煙制御装置 | ●水噴霧消火設備 | ●活線碍子洗浄装置 |
| ●避難誘導制御設備 | ●泡消火設備 | ●ガスもれ警報設備 |
| ●船舶防災設備 | ●炭酸ガス消火設備 | |

私たちは安全の未来を「形」にします。

We give shape to the "FUTURE OF FIRE SAFETY."

NOHMI

能美防災株式会社

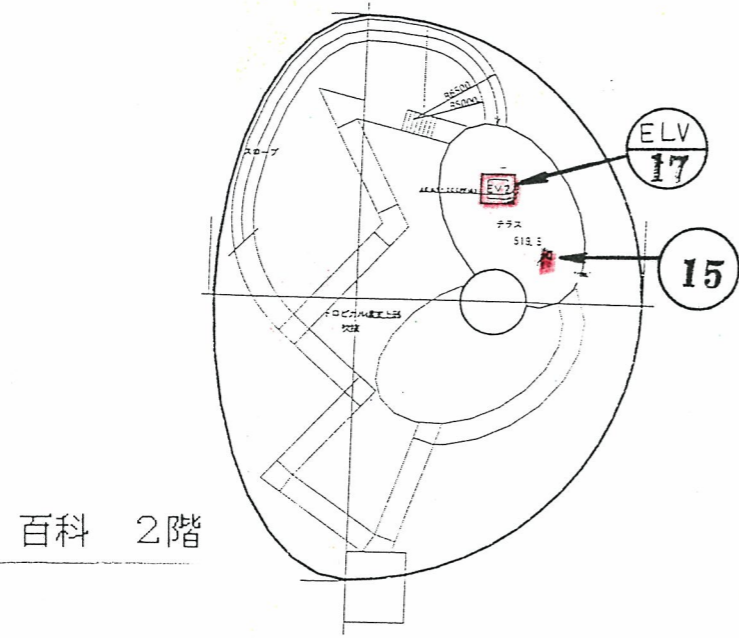
本社＝〒102 東京都千代田区九段南4-7-3

TEL(03)3265-0211(代) FAX(03)3263-4948

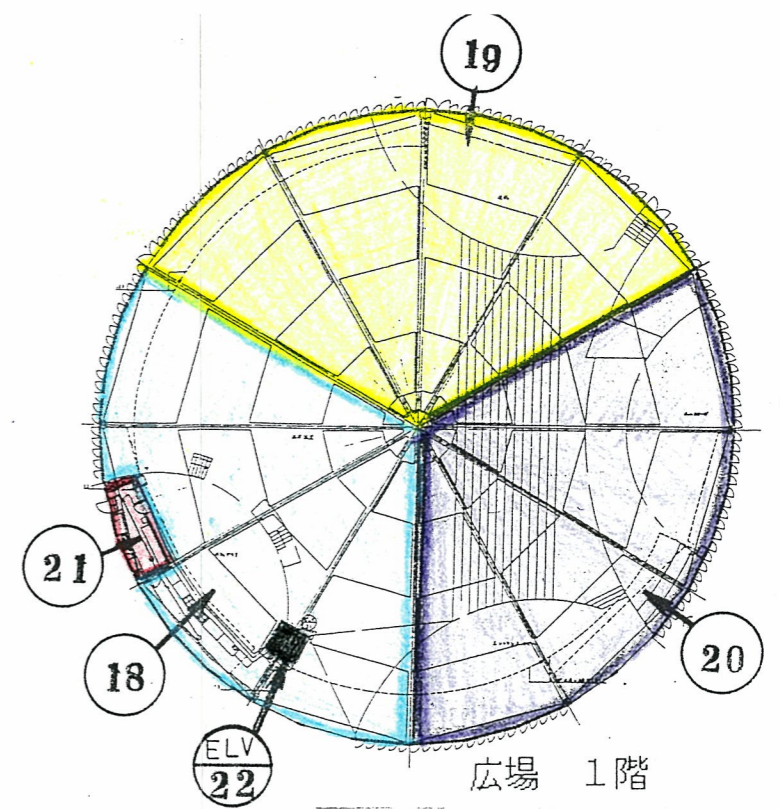
- ・支社＝札幌/仙台/北関東/千葉/横浜/静岡/名古屋/金沢/大阪/広島/福岡
- ・営業所＝旭川/帯広/青森/盛岡/秋田/郡山/新潟/長野/茨城/土浦/宇都宮/群馬/埼玉西/丸の内/杉並/城東/西関東/川崎/沼津/浜松/岐阜/三重/富山/福井/京都/神戸/高松/松山/岡山/北九州/長崎/熊本/大分/宮崎/鹿児島/沖縄
- ・工場＝三鷹/メヌマ

施工店

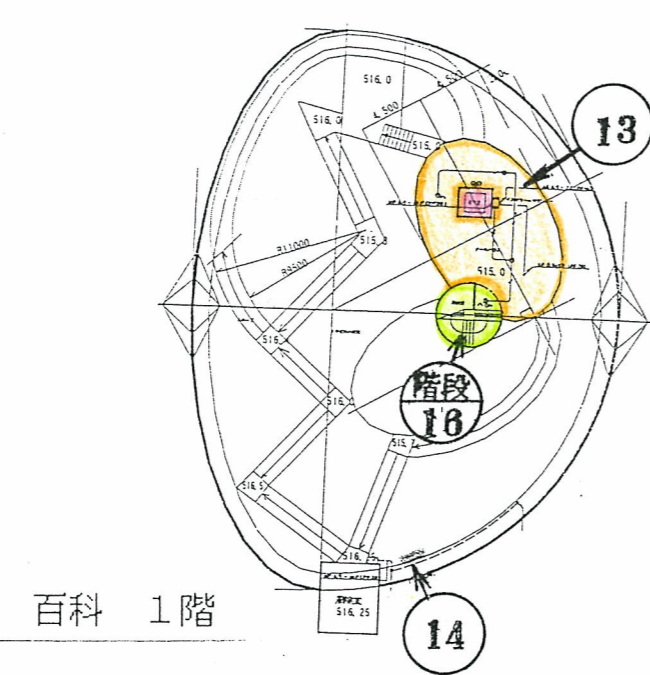
自動火災報知設備区域図



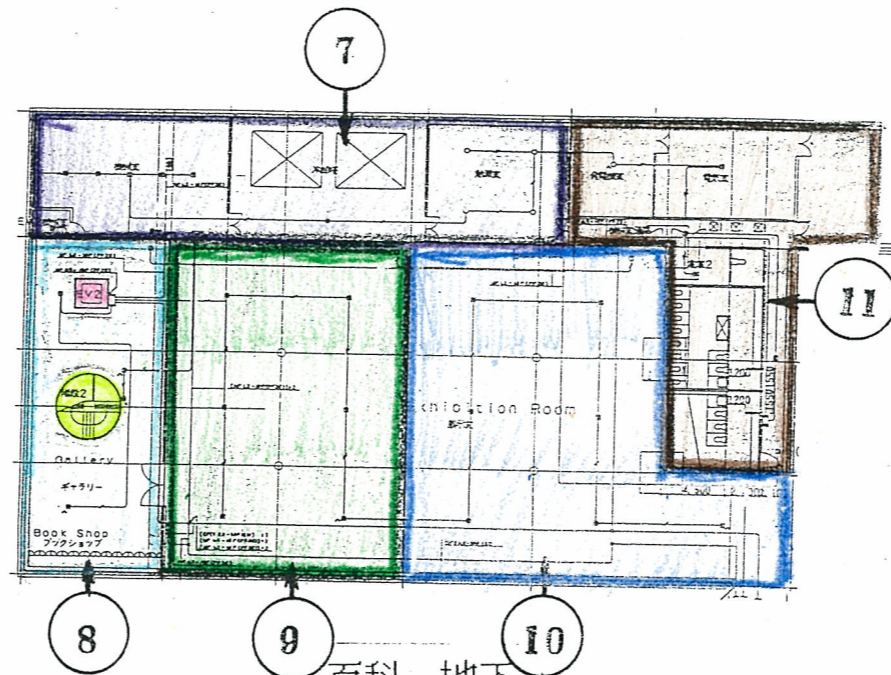
百科 2階



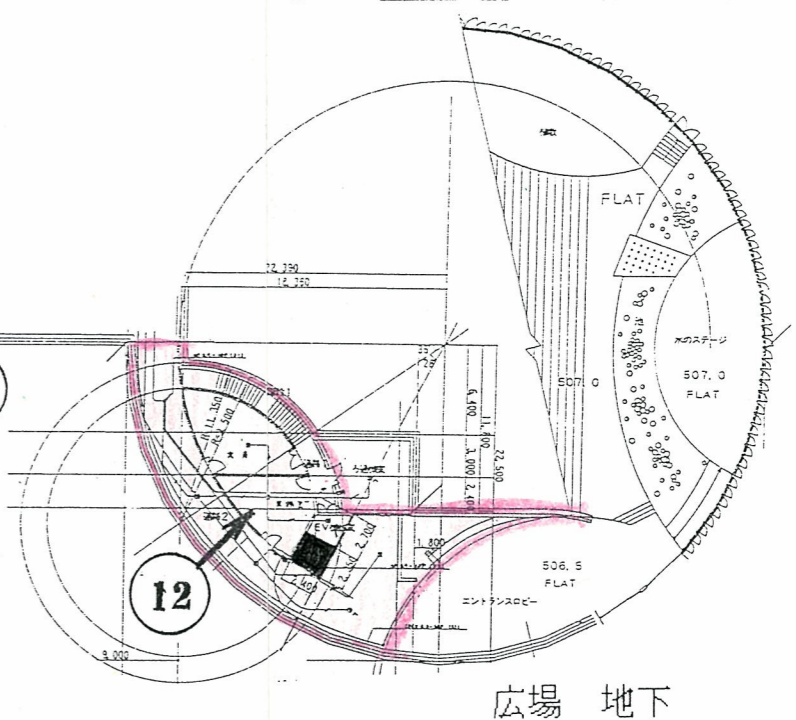
広場 1階



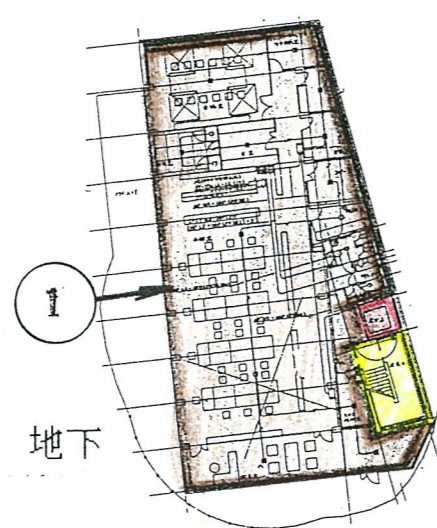
百科 1階



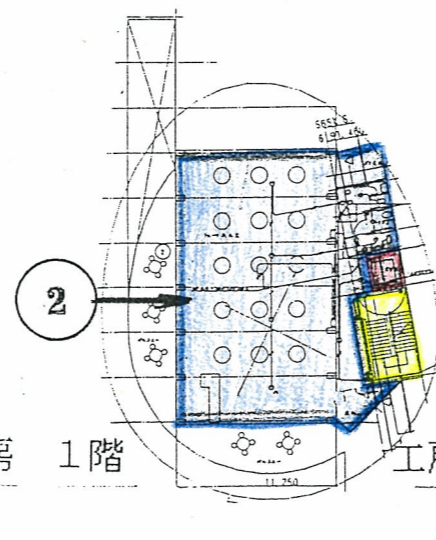
百科 地下



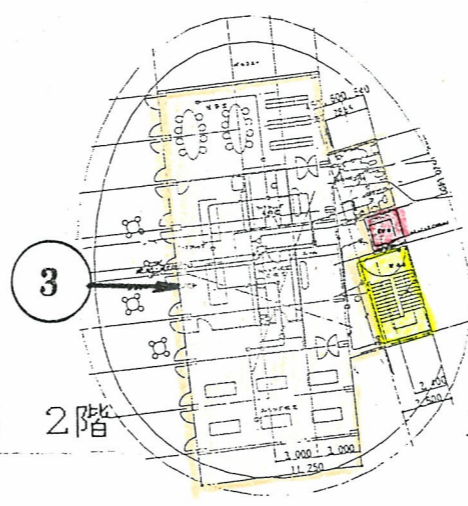
広場 地下



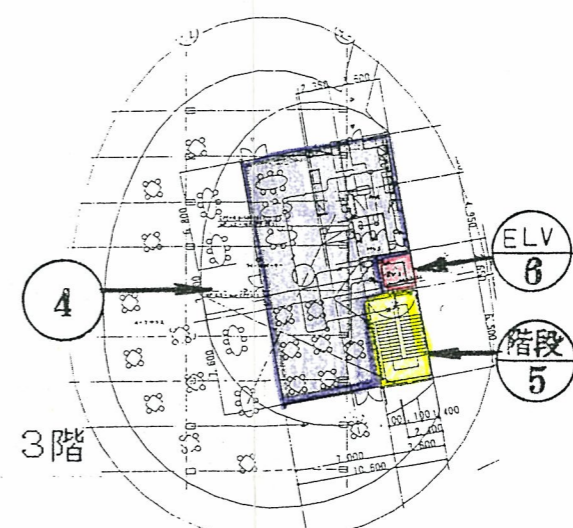
工房 地下



工房 1階

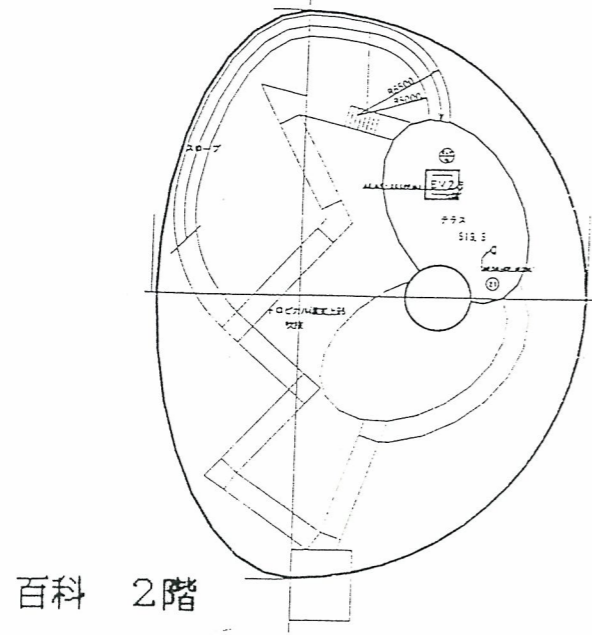


工房 2階

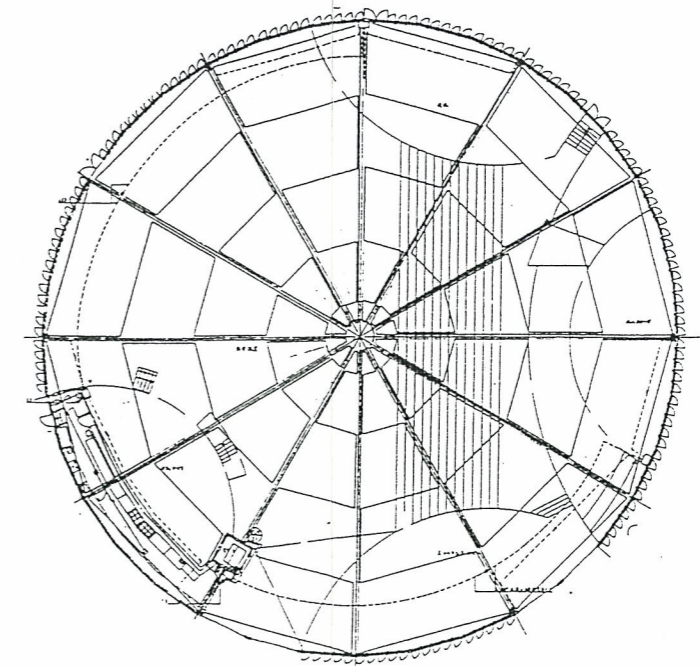


工房 3階

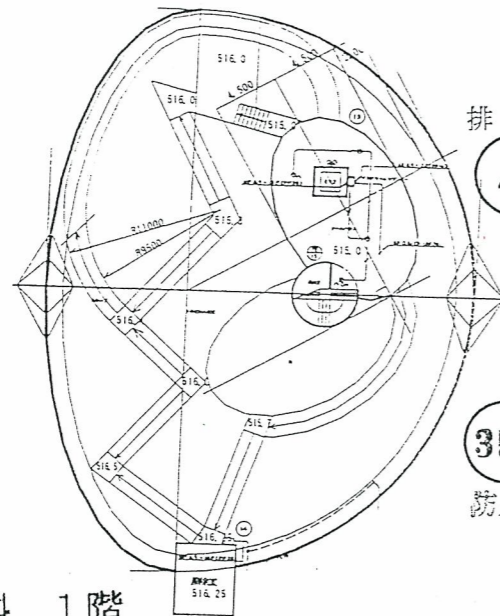
防排煙設備区域図



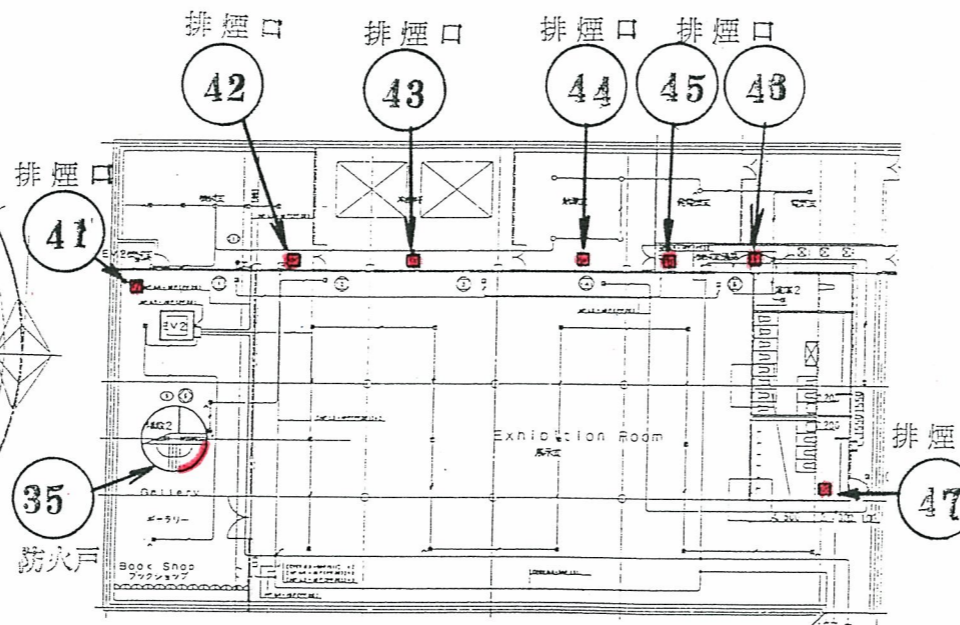
百科 2階



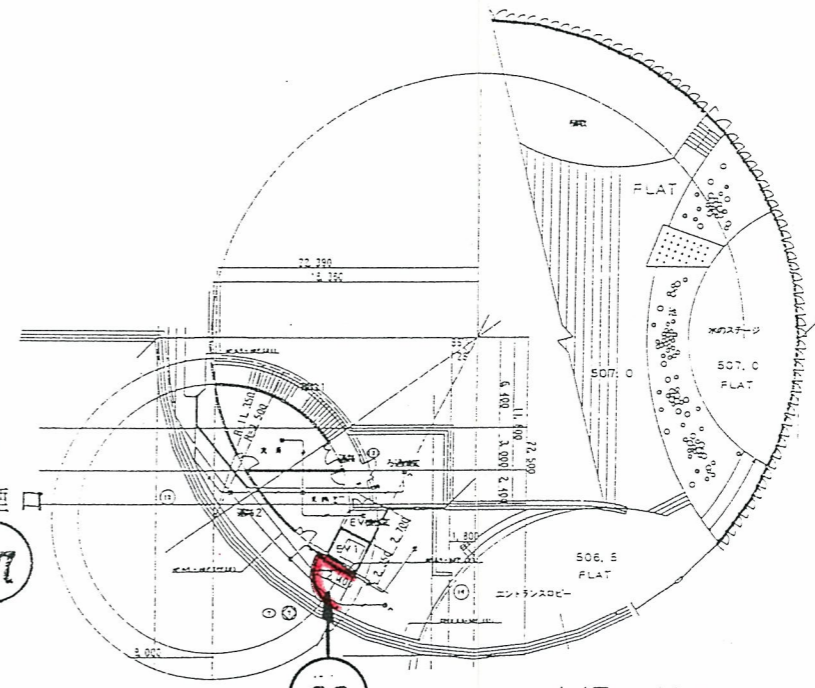
広場 1階



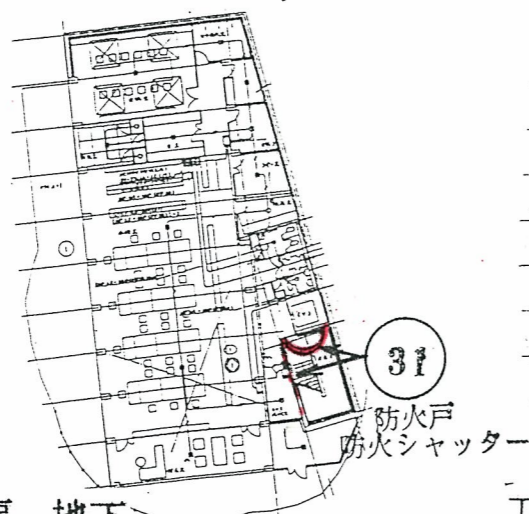
百科 1階



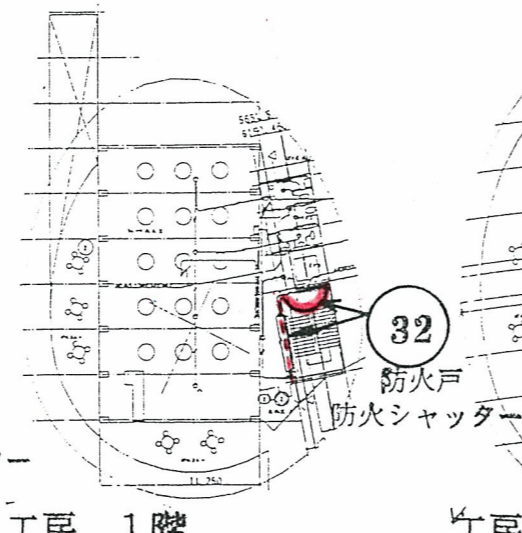
百科 地下



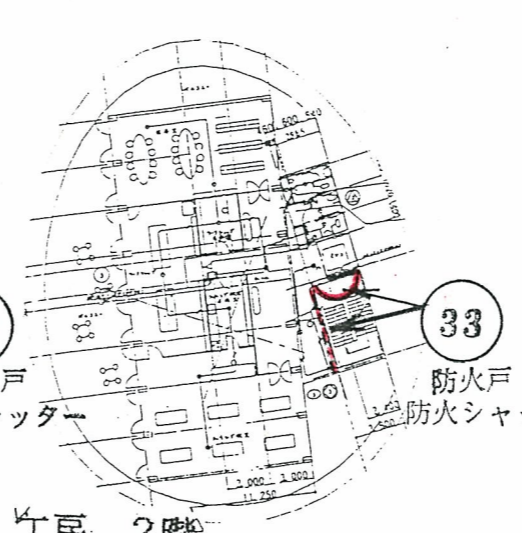
広場 地下
防火戸



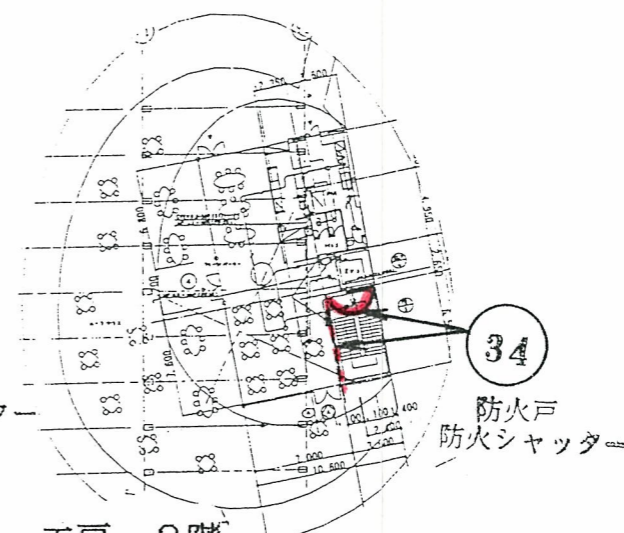
工房 地下



工房 1階



工房 2階



工房 3階

* P型1級受信機 火災感知器アドレス表 *

(火災 1ページ)

件名：山梨県笛吹川フルーツ公園

95年03月06日月曜日作成

アドレス	種別	詳細表示
1	火災	工房地下
2	火災	工房1階
3	火災	工房2階
4	火災	工房3階
5	火災	工房階段
6	火災	工房エレベーター
7	火災	百科機械 熱源室
8	火災	百科ギャラリー
9	火災	百科展示室1
10	火災	百科展示室2
11	火災	百科発電 電気便所
12	火災	広場道路周り
13	火災	百科ケールハウス
14	火災	百科トロピカル温室
15	火災	百科テラス
16	火災	百科階段
17	火災	百科エレベーター
18	火災	広場1
19	火災	広場3
20	火災	広場2
21	火災	カフェテリア
22	火災	広場エレベーター
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

* F型1級受信機 火災感知器アドレス表 *

(火災 2ページ)

件名：山梨県笛吹川フルーツ公園

95年01月06日月曜日 作成

アドレス	種別	詳細表示
31	3種	工房地下階段入口
32	3種	工房1階階段入口
33	3種	工房2階階段入口
34	3種	工房3階階段入口
35	3種	百科地下ギャラリー
36	3種	広場地下通路2

* F型1級受信機 端末機器アドレス表 *

(端末 1ページ)

件名：山梨県笛吹川フルーツ公園

95年03月06日月曜日 作成

アドレス 種別 詳細表示

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 29
- 30

SP
SP
SP
SP
SP

工房地下SP作動
 工房1階SP作動 → 1階、2階
 百科地~~下~~SP作動
 百科地下東SP作動

7. 7. 7. 1階SP作動

* P型1級受信機 端末機器アドレス表 *

(端末 2ページ)

件名：山梨県笛吹川フルーツ公園

95年08月06日月曜日 作成

アドレス	種別	詳細表示
31	防火戸SS	工房地下
32	防火戸SS	工房1階
33	防火戸SS	工房2階
34	防火戸SS	工房3階
35	防火戸	百科地下
36	防火戸	広場地下通路2
37		
38		
39		
40		
41	排煙口	◎百科地下ギャラリー
42	排煙口	◎百科地下機械室
43	排煙口	◎百科地下冷却塔室
44	排煙口	◎百科地下熱源室
45	排煙口	◎百科地下機械室通路
46	排煙口	◎百科地下機械室通路
47	排煙口	◎百科地下女子便所
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		

屋下室
1
2
3
4

◎百科地下ギャラリー
? 百科地下機械室
? 百科地下冷却塔室
? 百科地下熱源室
? 百科地下機械室通路
◎百科地下機械室通路
◎百科地下女子便所

0
0

* F型1級受信機 端末機器アドレス表 *

(端末 3ページ)

件名：山梨県笛吹川フルーツ公園

95年03月06日 月曜日 作成

アドレス	種別	詳細表示
61		
62		
63		
64		
65		
66	消火ポンプ	運転
67	消火ポンプ	呼水槽減水
68	消火ポンプ	故障一括
69	排煙機	運転
70	排煙機	故障

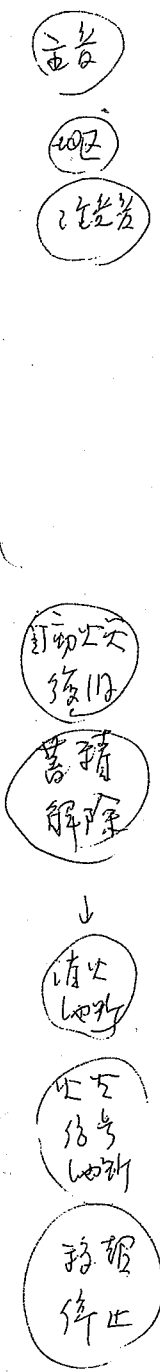
受信機 起動 手順

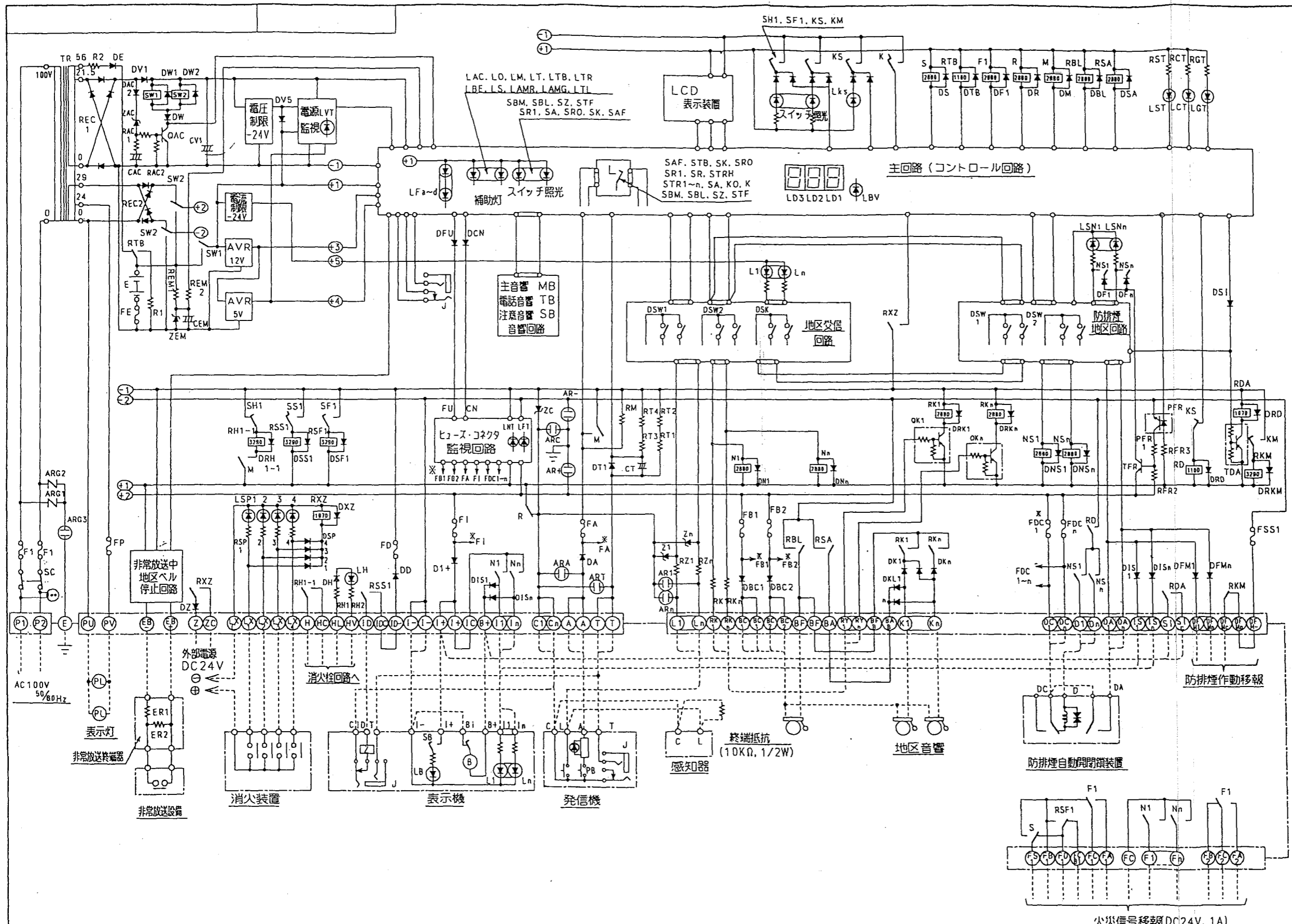
- ① 電源投入 → 受信機 盤内 SW 入
- ② Batt リンガ-鳴る → 34 注意音響停止 SW 押 (リッガ-停止)
(Batt コネクタが 外してある為)
- ③ 端末データチェックする → 液晶表示装置 へ
 端末データ 31. B棟 B1F
 32. " 1F
 33. " 2F
 34. " 3F
 35. 百科地下
 36. 広場地下通路2

防排煙 シェン 手順

- ① 蓄積解除 SW → 押 (点灯する)
- ② 46 消火栓切断 SW
47 火災信号切断 "
48 防排煙連動切断 "
49 防排煙移報切断 " } 押 (点灯する)
- ③ ⑤① 回路選択 SW へ 区域番号 E 選択表示可 (個別に)
 31 B棟 B1F 35 百科地下
 32 " 1F 36 広場地下通路2
 33 " 2F
 34 " 3F
- ④ 36 火災手動シエン SW → 押 → 起動可.
(点灯)
- ⑤ 48 防排煙連動切断 SW を 押す → 防火戸閉命令 となる.
(消灯)
- ⑥ 復旧は 36 火災手動シエン SW → 押 (消灯)
35 火災復旧 SW → 押
48 防排煙連動切断 SW → 押 (点灯)

以下 区域毎に ③ → ④ → ⑤ → ⑥ を 繰返す

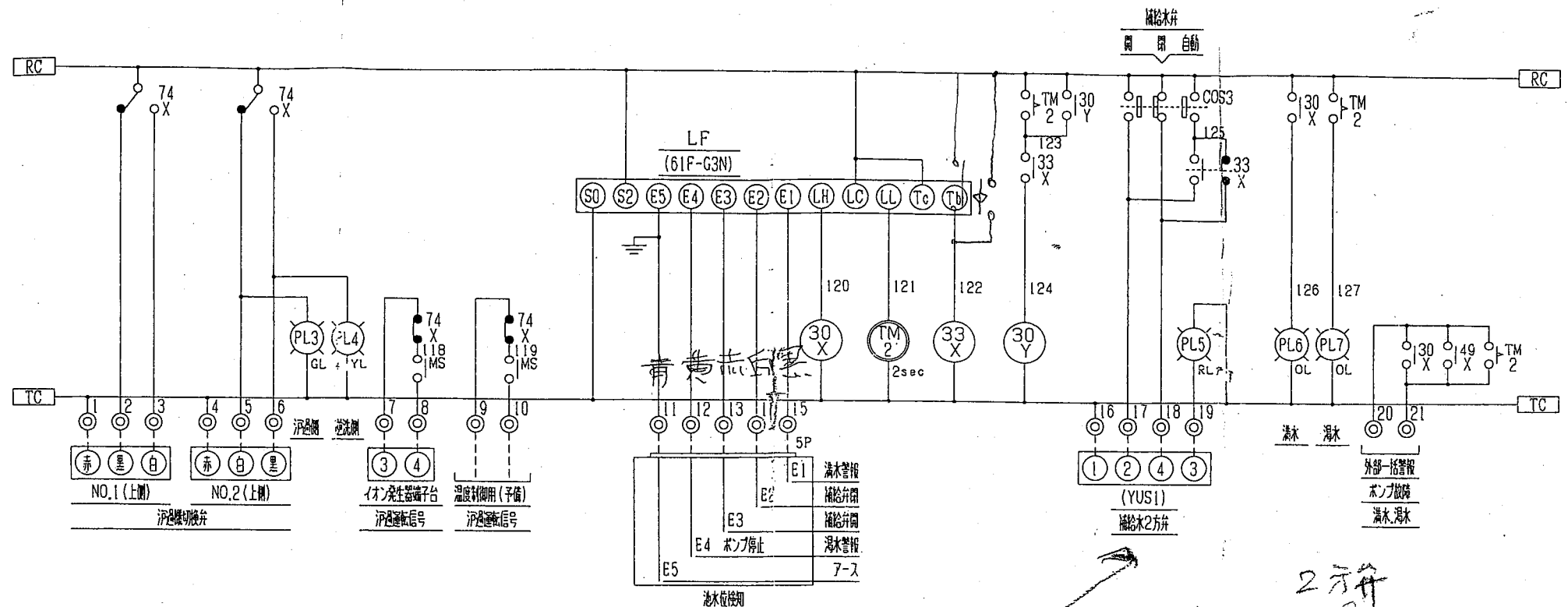




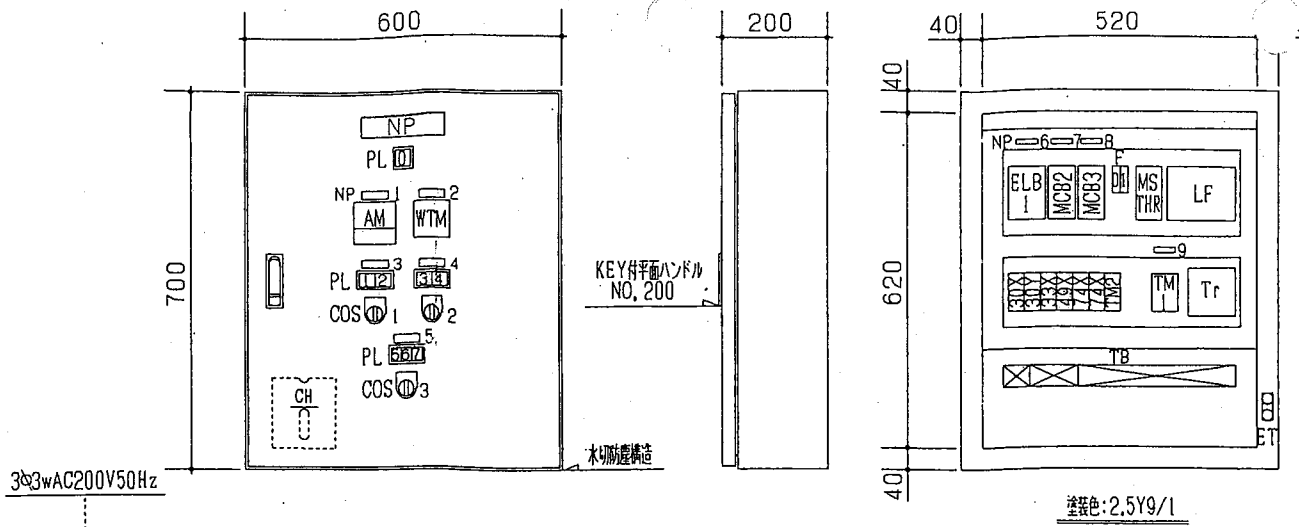
仕様		
SC	電源スイッチ	2極双投 ロック
TR	変圧器	300VA
REC1	整流器	AC200V, 6A
REC2	整流器	AC200V, 6A
E	予備電源	DC24V, 6Ah
MB	主音響	DC24V, 30mA
SB	注意音響	
TB	電話音響	
SBM	音響停止スイッチ	ノンロック, 照光式
SBL	地区音響停止	ノンロック, 照光式
SZ	注意音響停止	ノンロック, 照光式
STF	火災試験	ノンロック, 照光式
SAF	火災自動試験	ノンロック, 照光式
STB	予備電源試験	ノンロック
SK	音響解除	ノンロック, 照光式
SRO	自動火災復旧	ノンロック, 照光式
SR1	試験復旧	ノンロック, 照光式
SR	火災復旧	ノンロック
STRH	回線検出解除	ノンロック
STR1~n	回線選択	ノンロック
SA	地区音響一音	ノンロック, 照光式
SS1	表示機呼出	ノンロック
KO	防排煙起動	ノンロック
K	防排煙点検起動	ノンロック
SH1	消火栓遮断	ロック, 照光式
SF1	火災信号遮断	ロック, 照光式
KS	防排煙連動遮断	ロック, 照光式
KM	防排煙移報遮断	ロック, 照光式
LfA~d	火災灯	LED 赤色
LAC	交流電燈	LED 緑色
LO	スイッチ注意灯	LED 赤色
LM	発信機灯	LED 赤色
LT	電話灯	LED 赤色
LTB	予備電源灯	LED 緑色
LTR	故障灯	LED 黄色
LBE	地区音響停止灯	LED 赤色
LH	消火栓始動灯	LED 赤色
LS	連動遮断灯	LED 赤色
LAMR	警報中灯	LED 赤色
LAMG	警報中灯	LED 緑色
LTL	断線灯	LED 黄色
L1~n	火災地区灯	LED 赤色
SN1~n	防排煙地区灯	LED 緑色
LSP1~4	諸表示灯	LED 赤色
LD1~3	回線番号デジタル表示灯	7セグLED
LBV	[V]表示灯	LED 赤色
LVT	電源異常灯 [屋内]	LED 赤色
LNT	コネクタ脱落灯	LED 赤色
LFT	ヒューズ断線灯	LED 赤色
LST	伝送異常灯	LED 赤色
LCT	CPU異常灯	LED 赤色
LGT	地区受信異常灯	LED 赤色
SW1, 2	電源切りリレー	
S	火災試験連動遮断	
RTB	予備電源試験	
F1	火災信号移報	
R	火災復旧	
M	発信機動作受信	
RBL	地区音響鳴動	
RSA	地区音響一音	
RH1-1	消火栓始動	
RSS1	表示機呼出	
RSF1	火災信号遮断	
FCS180型	P型1級複合盤	
S-201k20LFAffnH	(P)4Be-(D)Fen	
発行	縮尺	/
図番	C-8821	◇
能美防災株式会社		

R1	抵抗器	4Ω 150W	F1	ヒューズ	6A	N1~n	火災信号地区移報リレー
R2	"	120Ω 20W	FE	"	10A	NS1~n	防排煙地区起動
ARG3	アレスタ	ギャップ型	F1, FA	"	0.5A	RD	防排煙連動遮断
ARG1, 2	"	ギャップレス型	FP	"	3A	RDA	防排煙点検
ARA, ART	"	ギャップ型	FD	"	0.1A	RKM	防排煙信号遮断
AR1~n	"	"	FB1, 2	"	1A	RXZ	消火装置動作検出
ARC	"	"	FSS1	"	0.5A	RK1~n	個別信号出力
AR+, AR-	"	"	FDC1~n	"	3A	DSK	個別音響解除スイッチ
						DSW1, 2	アドレス設定

- 注) 1. 本図は通電状態を示します。
 2. 非常放送中に地区ベル停止をしない時はEB+, EB-端子間に3KΩ, 1/2Wを接続してください。(ER1: 510Ω, 1/2W, ER2: 2.4KΩ, 1/2W)
 3. 国検型式番号は受第3~6号です。

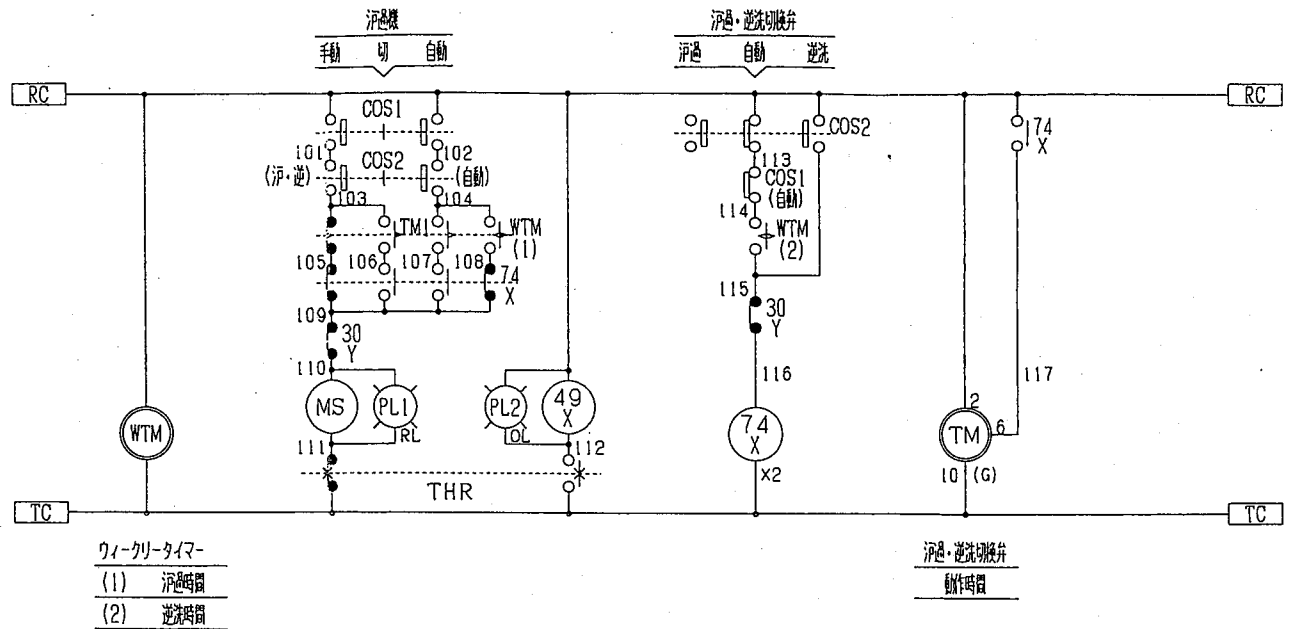
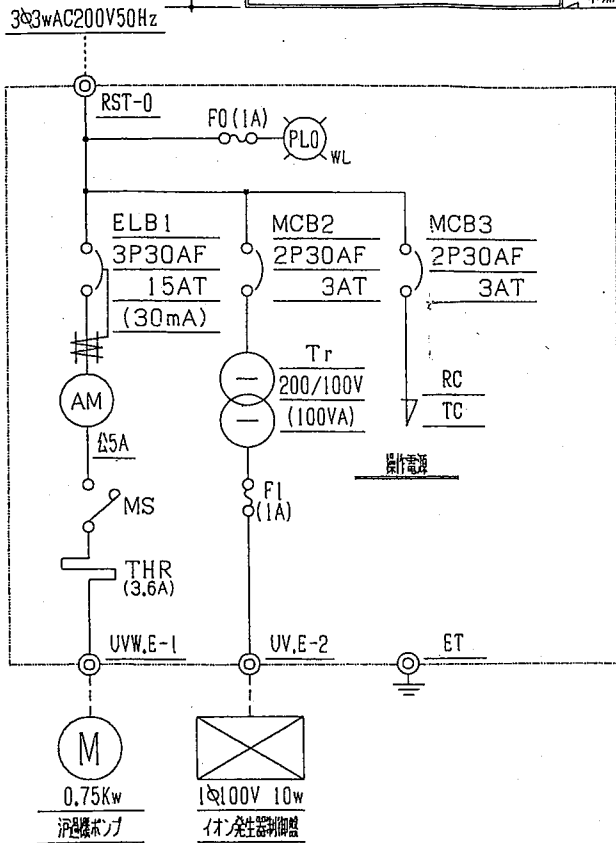


2弁
 1-2弁 } 3芯A
 2-6 }
 3-4 }
 4-5 } 2芯A
 5-6 }
 白

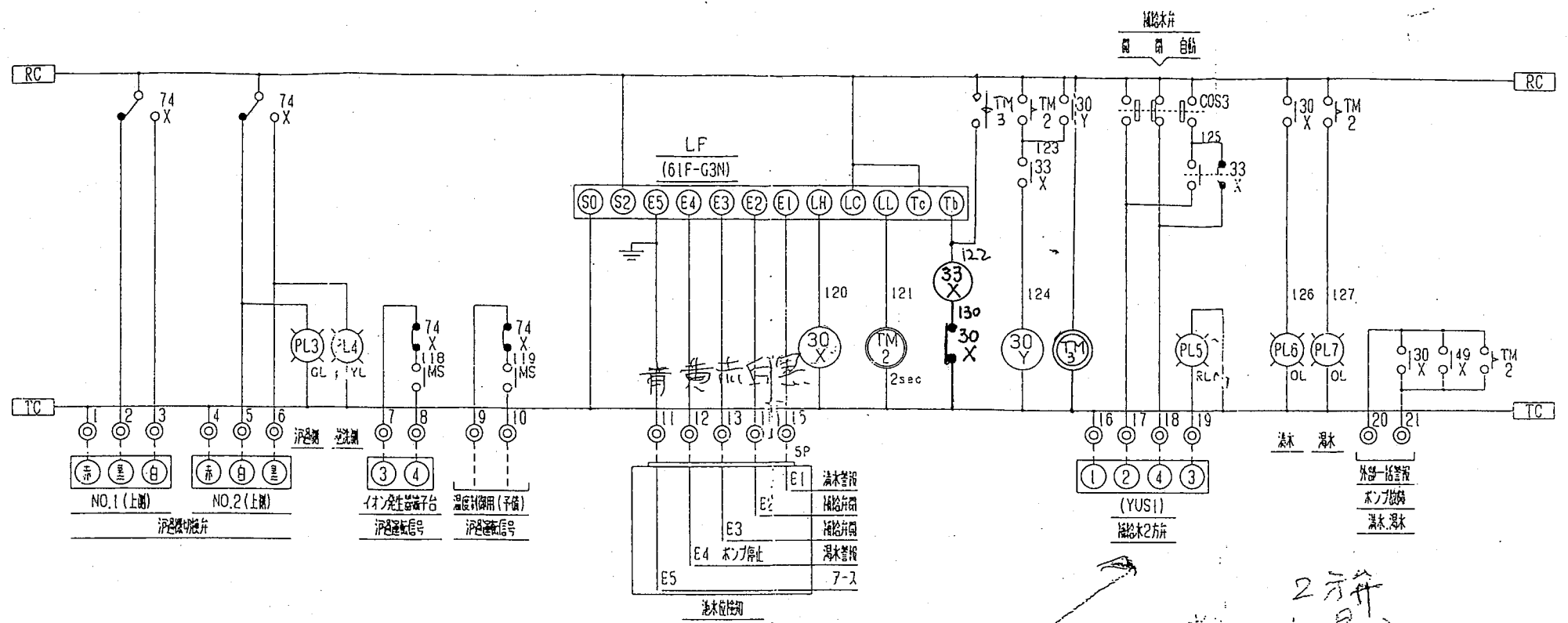


銘板表

記号	彫刻文字
NP	池用汚過機操作盤
NP1	ポンプ電流計
NP2	(1) 汚過時間 (2) 逆洗時間
NP3	汚過機
NP4	汚過・逆洗切換弁
NP5	水位制御
NP6	汚過機ポンプ
NP7	イオン発生器
NP8	操作電源
NP9	汚過・逆洗切換弁 動作時間
PL0	電源 AC200V
PL1.2	運転 故障
PL3.4	汚過側 逆洗側
PL5.6.7	補給水弁開 満水 湯水
COS1	手動 切 自動
COS2	汚過 自動 逆洗
COS3	補給水弁 開 閉 自動




<p>中山産業株式会社</p> <p>一級建築士事務所: 東京都千代田区千代田2-3-19号 建設業: 建設大臣認可(特-5)第9731号</p>	東京本社 (03)3542-0331 大阪本社 (06)1375-1151 札幌営業所 (011)272-3201 横浜営業所 (045)664-5661 名古屋営業所 (052)763-2811 福岡営業所 (092)281-1773	工事名 山梨市笛吹川フルーツ公園 図面名 池用汚過機操作盤	縮尺 / / 1/10 換図 設計 津森 製図 伊藤	担当 伊藤 1995年 8月21日 番 1
---	---	----------------------------------	-------------------------------	--------------------------



青黄赤白黒

1~2 1時
1~4 1時

2 赤
1 黒
2 白
3 赤
4 黒
5 白
2 赤

 中山産業株式会社 一般社団法人 東京都知事登録第2311号 〒100 東京都千代田区千代田1-51-79731号	東京本社 (03) 3542-0331 大阪本社 (06) 1375-1751 札幌支店 (011) 272-2201 福岡支店 (092) 664-5801 名古屋支店 (052) 163-2811 福岡支店 (092) 281-1111	工事名 山梨市笛吹川フルーツ公園	縮尺 / / X	担当 伊藤	1995年 8月2日
	図面名 池用河過機操作盤	検 計 図 監 製 者 伊藤	2		

3F-4C-1f

2m-4C-1f

御注文先		殿
納入先	笛吹川フルーツ公園	殿
御使用場所		殿

流れポンプ制御盤

番号	図番	SHNO	名称	番号	図番	SHNO	名称
1				21			
2	95019SP1	P1	フローシフト	22			
3	95019SP2	P2	外形図	23			
4	95019SM1	M1	主回路接続図	24			
5	95019S01	01	展開接続図 1	25			
6	95019S02	02	展開接続図 2	26			
7	95019S03	03	展開接続図 3	27			
8				28			
9				29			
10				30			
11				31			
12				32			
13				33			
14				34			
15				35			
16				36			
17				37			
18				38			
19				39			
20				40			

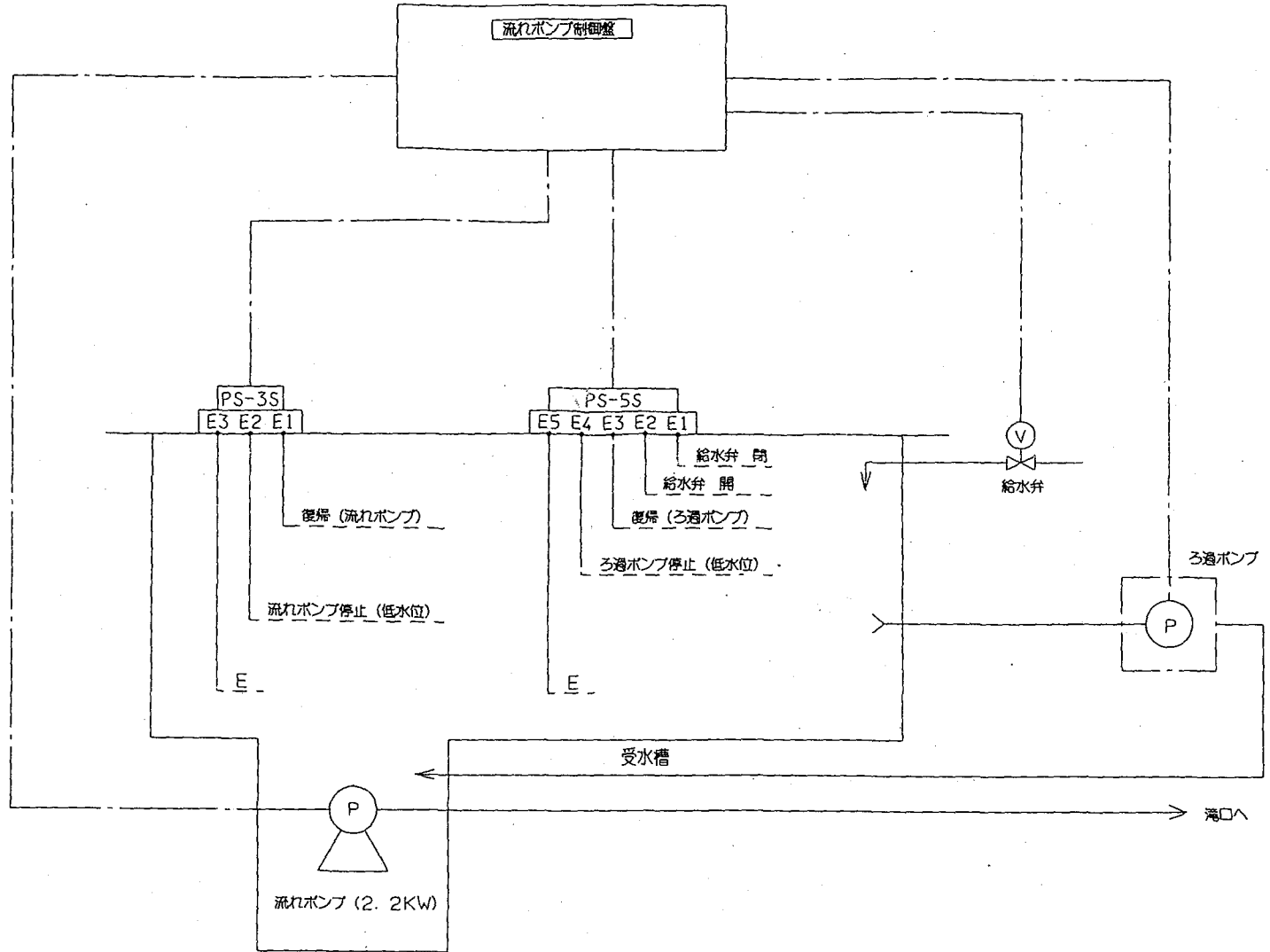
設計	井上	9507
製図		
審査		





小山電機工業株式会社

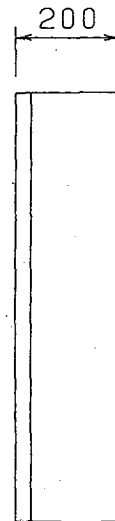
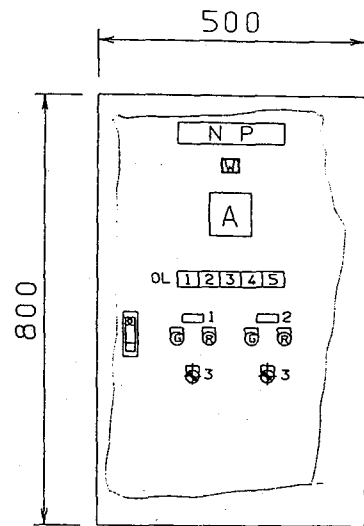
図番

95019S




SHP1

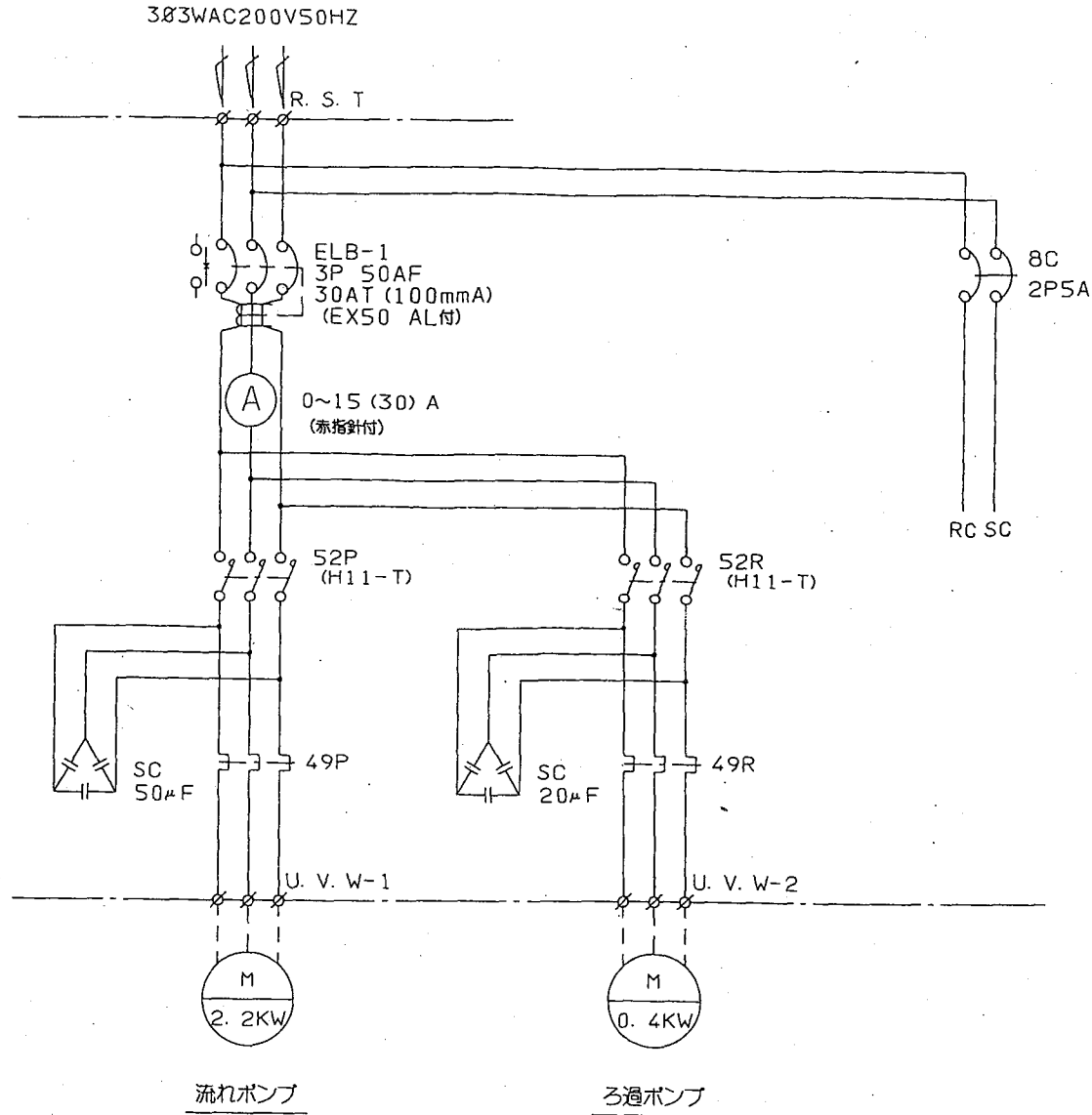
承認	小山	縮尺	NONE	納入先	笛吹川フルーツ公園	殿
調査		単位	NONE	名	流れポンプ制御盤	
設計		年.月.日	9507	称	フローシフト	
製図	YK	SH. NO				
 小山電機工業株式会社					 95019SP1	



記号	記入文字
NP	流れポンプ制御盤
W	電源
OL-1	流れポンプ故障
OL-2	ろ過ポンプ故障
OL-3	流れポンプ低水位
OL-4	ろ過ポンプ低水位
OL-5	ELBトリップ
1	流れポンプ
2	ろ過ポンプ
G	停止
R	運転
3	手動-切-自動

SHP2

承認	小山	縮尺	1/10	納入先	笛吹川フルーツ公園 殿
調査		単位	mm	名称	流れポンプ制御盤 外形図
設計	YK	年.月.日	9507		
製図		SH. NO.			
 小山電機工業株式会社				図番	95019SP2



SHM2

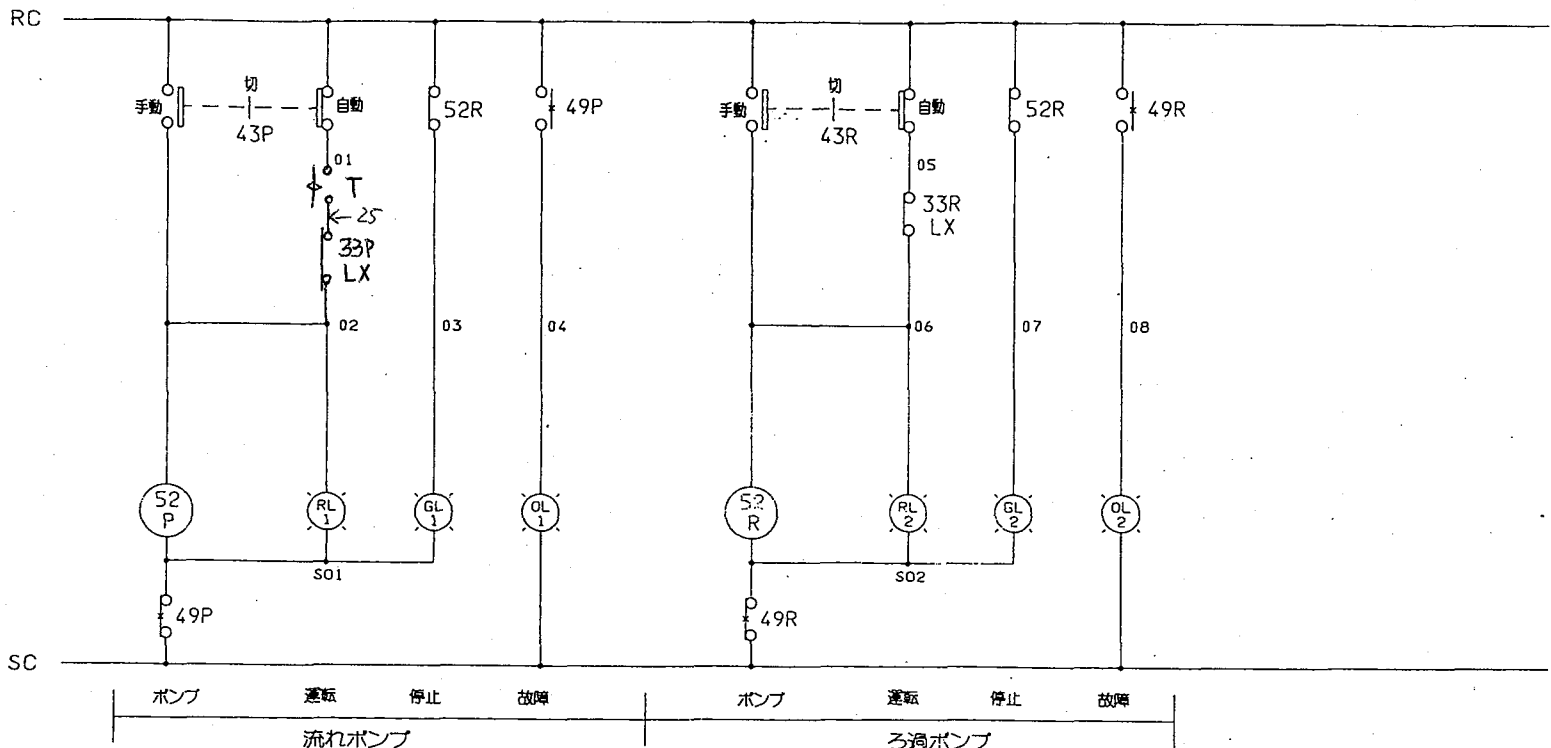
承認	小山	縮尺	NONE	納入先	笛吹川フルーツ公園 殿
調査		単位	NONE	名称	流れポンプ制御盤
設計		年.月.日	9507	図番	主回路接続図
製図	YK	SH. NO			



小山電機工業株式会社



95019SM1



SH 01

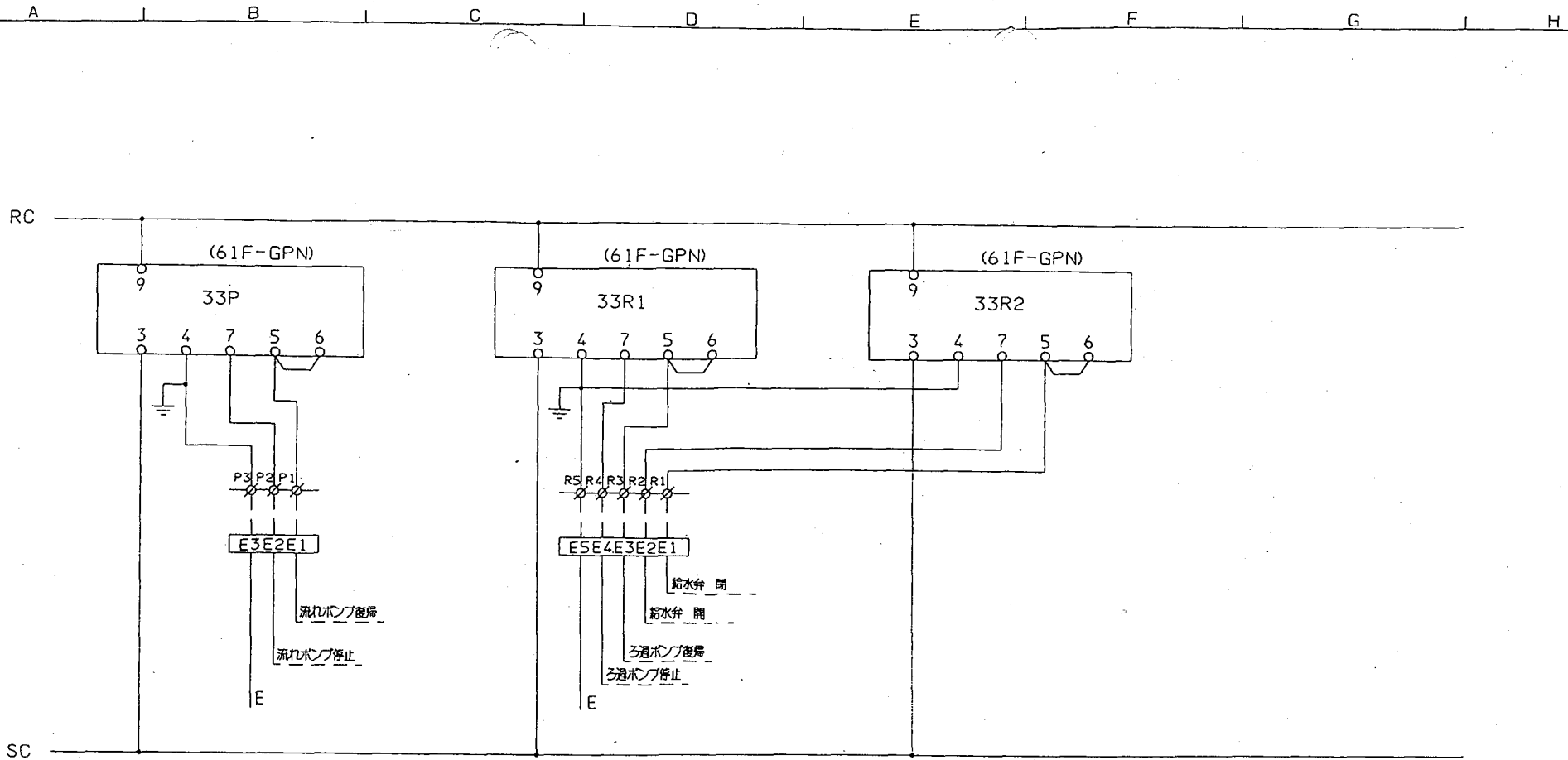
承認	小山	縮尺	NONE	納入先	笛吹川フルーツ公園 殿
調査		単位	NONE	名称	流れポンプ制御盤
設計		年.月.日	9507		展開接続図 1
製図	YK	SH. NO			



小山電機工業株式会社



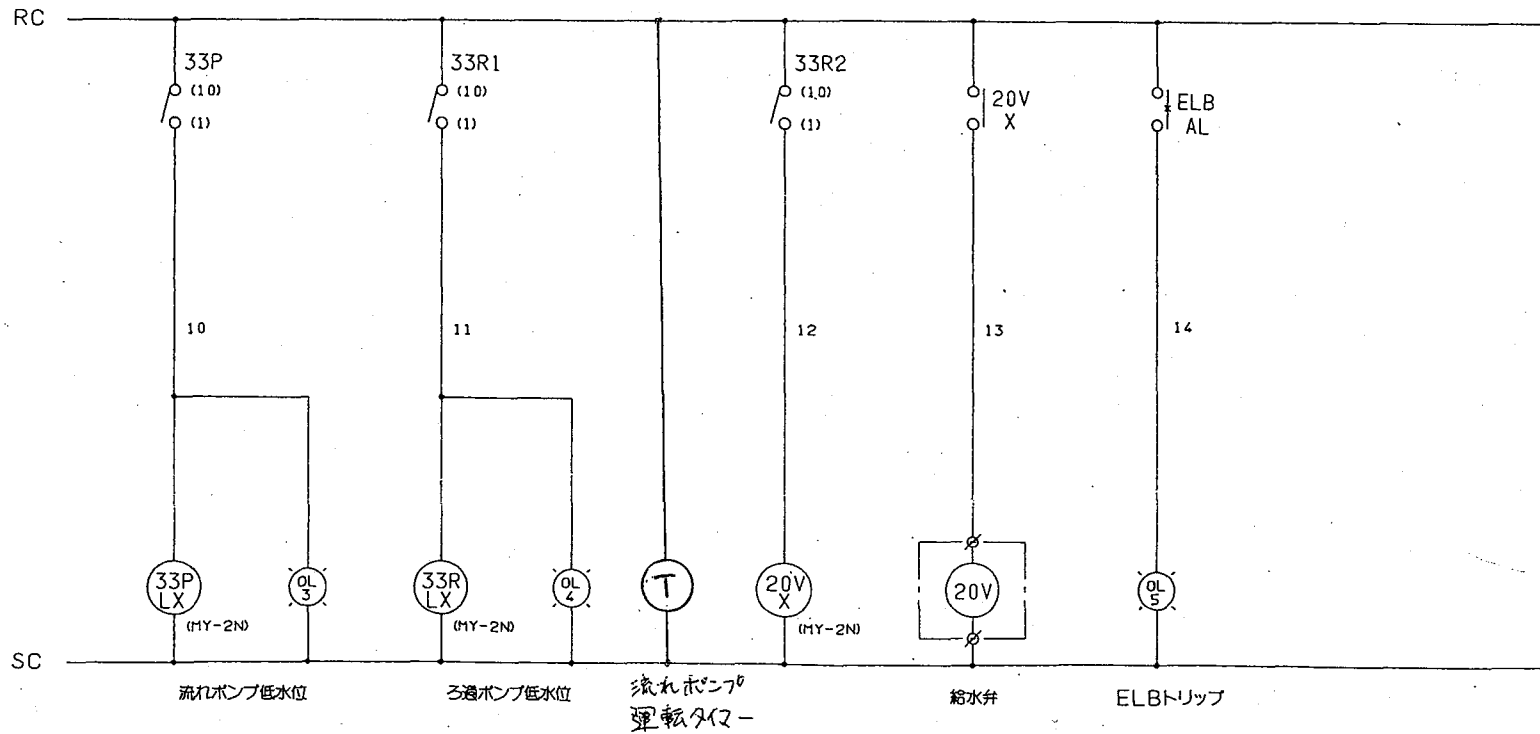
95019S01




液面回路

SH 02

承認	小山	縮尺	NONE	納入先 名称	笛吹川フルーツ公園 殿	
調査		単位	NONE			
設計		年.月.日	9507			
製図	YK	SH. NO				
					名称	流れポンプ制御盤
					図番	展開接続図 2
					会社	小山電機工業株式会社
					図番	95019S02



SH 03

承認	小山	縮尺	NONE	納入先	笛吹川フルーツ公園	股
調査		単位	NONE	名	流れポンプ制御盤	
設計		年.月.日	9507	称	展開接続図 3	
製図	YK	SH. NO				
 小山電機工業株式会社					図番	95019S03

御注 文主	
御使用 場所	笛吹川フルーツ公園池・噴水機械設備工事殿

用途	噴水・噴水照明制御盤
----	------------

関		係		図		面	
番号	図	番号	図	番号	図	番号	図
1	01			16			
2	02			17			
3	03			18			
4	04			19			
5	05			20			
6	06			21			
7	07			22			
8	08			23			
9	09			24			
10	10			25			
11	11			26			
12	12			27			
13	13			28			
14				29			
15				30			

(1) 準拠規格

JIS, JEC, JEM, 電気技術基準

(2) 塗装及び鋼材

1	塗装色、鋼材は各盤の仕様欄を御参照下さい。
2	塗装はメラミン焼付仕上とします。
3	盤面取付器具枠及び操作ハンドルの色はN1.5とします。
4	
5	

(3) 使用電線

回路の種類	使用電線	電線色	電線サイズ
主回路	高圧 KIP	黒	図面指示
	低圧 IV	黄	図面指示
AC・DC 制御回路	母線 IV	黄	1.25 ^φ
	中間 IV	黄	1.25 ^φ
PT 2次	IV	黄	2 ^φ
CT 2次	IV	黄	2 ^φ 以上
接地回路	IV	緑	図面表示

- (注) 1. メッキ無し電線を使用します。(高圧主回路を除く)
 2. 小勢力回路は上記以外の特殊電線を使用する場合があります。
 3. 主回路には、銅帯も併用することがあります。

(4) 配線方式

線 番	主回路	不 付
	制御回路	ビニールチューブ
端末色別場所	主回路	全 端子
	制御回路	不 付
端末色別方法	主回路	キャップ
	制御回路	不 付
	銅 帯	色別ワッペン
銅 帯 処 理	メ ッ キ	ニ ッ ケ ル
電線端末処理	主回路	圧 着
	制御回路	圧 着
端子カバー	主回路	取 付
	制御回路	取 付
端子記号	制御回路	一部機器番号 (線番号)

(5) 相色別 JEM 1134

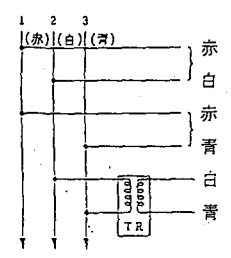
端部又は一部に施します。

	3相3線	3相4線	単相3線	単相2線	直 流
第1相	赤	赤	赤	赤	
第2相	白	白	黒	青	
第3相	青	青			
零線 及び中性線		黒	白		
正 極					赤
負 極					青

ただし、3相回路から分岐した単相回路においては分岐前の色別によるものとし、分岐前の相が不明な場合には単相2線の相色別を適用します。

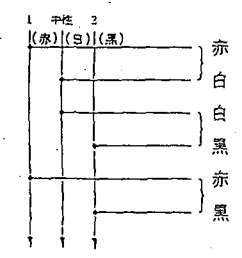
例(1)

3φ3Wの場合



例(2)

1φ3Wの場合



(6) 導体の配置

導体の配置はJEM1134に準拠します。

(7) 表示灯と押ボタンスイッチの色別

表 示 灯	押 鈕 ス イ ッ チ	照 光 式 押 鈕
電 源 白	運 転 赤	運 転 赤
運 転 赤	停 止 緑	停 止 緑
停 止 緑	警 報 停 止 赤	
故 障 橙	リフト 黒	
水位異常 橙	故障復帰 緑	
	非常停止 赤	

(9) 予備品

但し、同一種別ごと1ヶ以上とする。

	実装数に対して
ランプ	30%
ヒューズ	30%

(LED球の場合は 0%)

(10) 付属品

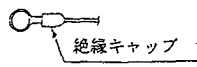
アッパル	不 付
------	-----

(8) 名称板

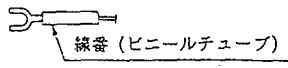
	形状による大きさ		材質及彫刻
	自 立	壁 掛	
主 銘 板	貼付 (200×40×3)	貼付 (160×40×3)	アクリル裏面彫白吹付
用 途 銘 板	盤 面	貼付 (50×12×2)	〃 〃
	盤 内	〃 (〃)	〃 (〃)
操作スイッチ			〃 〃

- (注) 1. 字体と色は丸ゴシックで黒文字とします。
 但し、非常回路は赤文字とします。
 2. 用途銘板には、カードホルダー(貼付)を使用する場合があります。

例 1. 低圧主回路

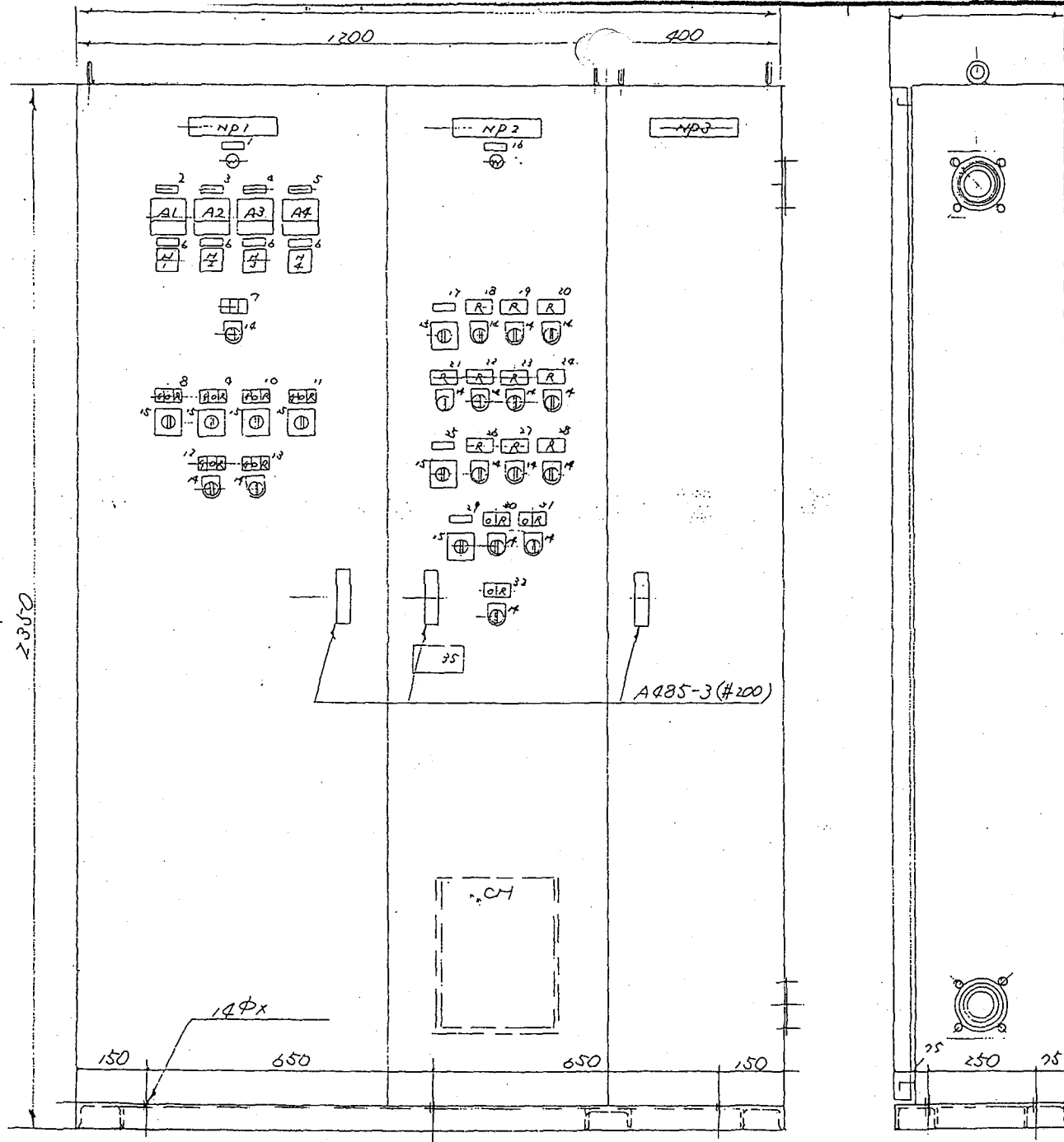


例 2. 低圧制御回路



3. 注意事項

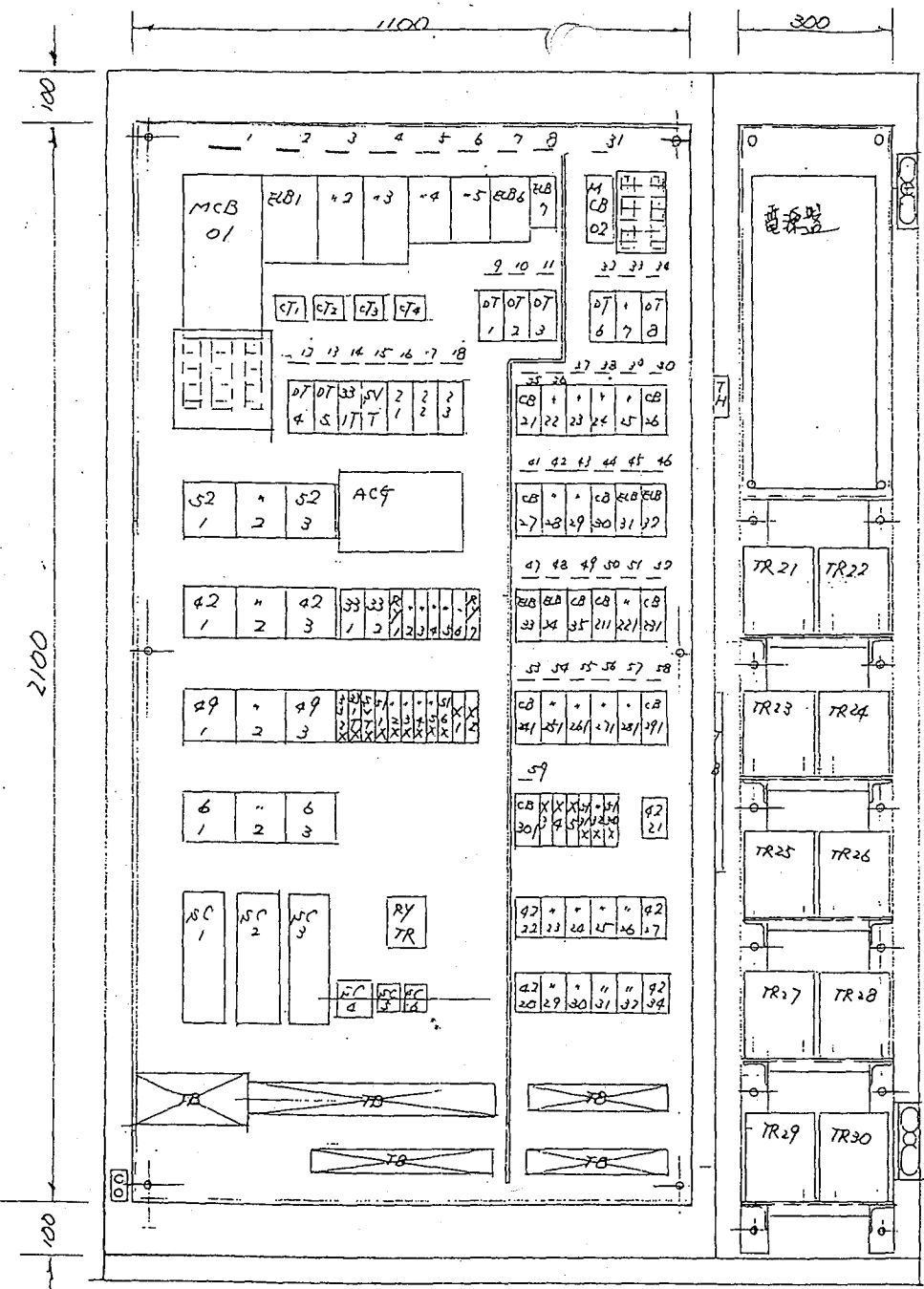
盤内配線は合成樹脂ダクト収納方式とし、一部束線方式を併用します。接続方法は原則として丸型端子を使用します。機器の端子形状により、ハンダ、プラグ差し込み等の接続で行う場合があります。



記号	名称	記号	名称
NP1	噴水制御盤	22	適用水中ポンプ 6
NP2	" 照明盤	24	" " 7
NP3	" トランス箱	25	噴水用水中ポンプ 切替
1	200V 電源	26	" " 1
2	適用ポンプ	27	" " 2
3	7ヶ所形噴水用ポンプ	28	" " 3
4	パインカード用ポンプ	29	埋込ライト 切替
5	汎用ポンプ	30	" " 1 故障発生
6	計測計	31	" " 2
7	補給水用 汲水 異常 用	32	銀鋼体 海菌殺
8	適用ポンプ 停止故障発生	33	
9	7ヶ所形噴水用ポンプ	34	
10	パインカード用ポンプ	35	社銘板
11	汎用ポンプ		
12	給気扇		
13	排気扇		
14	試験切 自動		
15	試験切 手動		
16	100V 電源		
17	適用水中ポンプ 切替		
18	適用水中ポンプ 1		
19	" " 2		
20	" " 3		
21	" " 4		
22	" " 5		

仕様

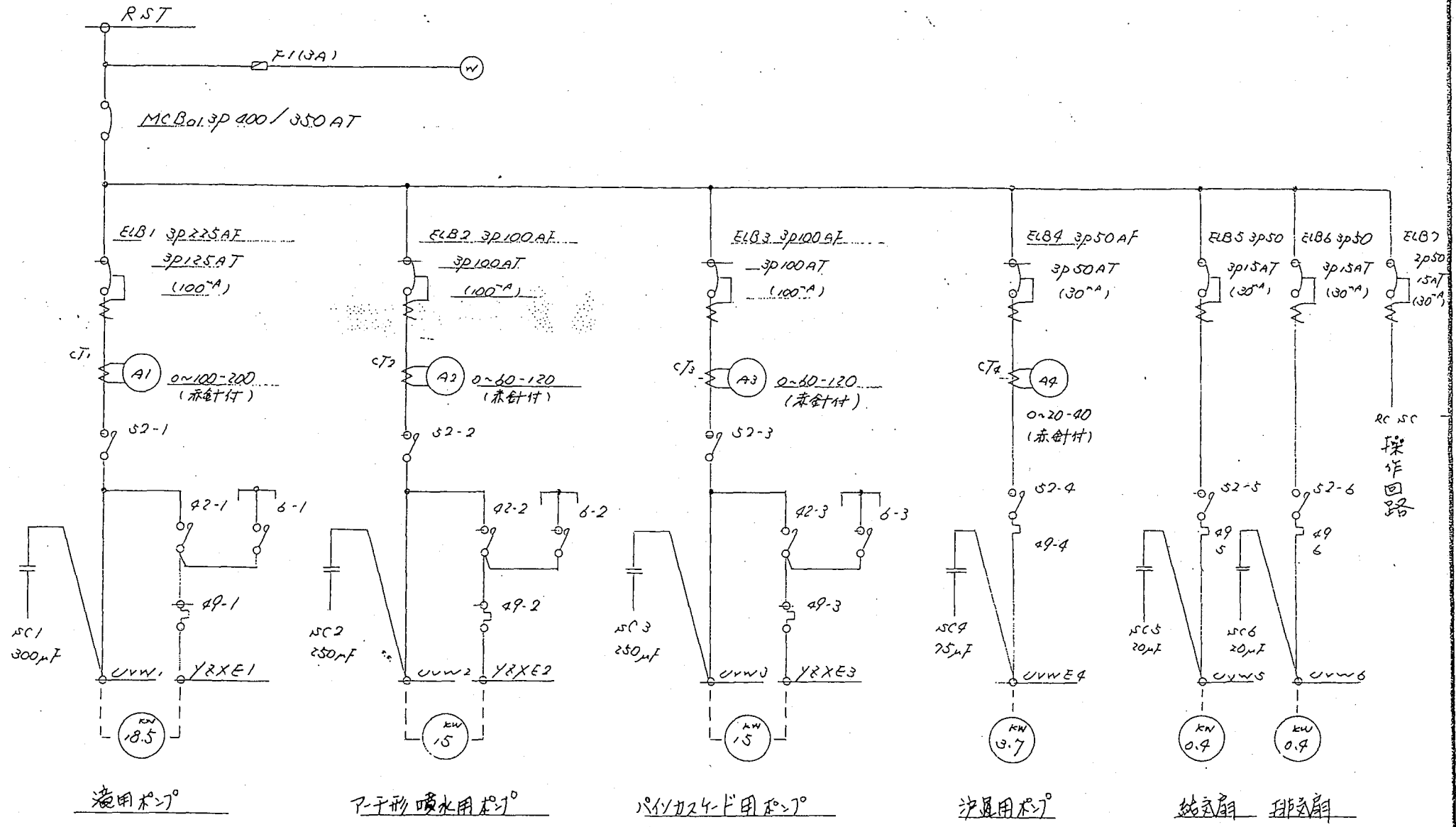
形式 屋内防塵自立形
 製作数 1面
 製法 本体 2.3^t 扉 2.3^t
 塗装色



ネ-ウ70

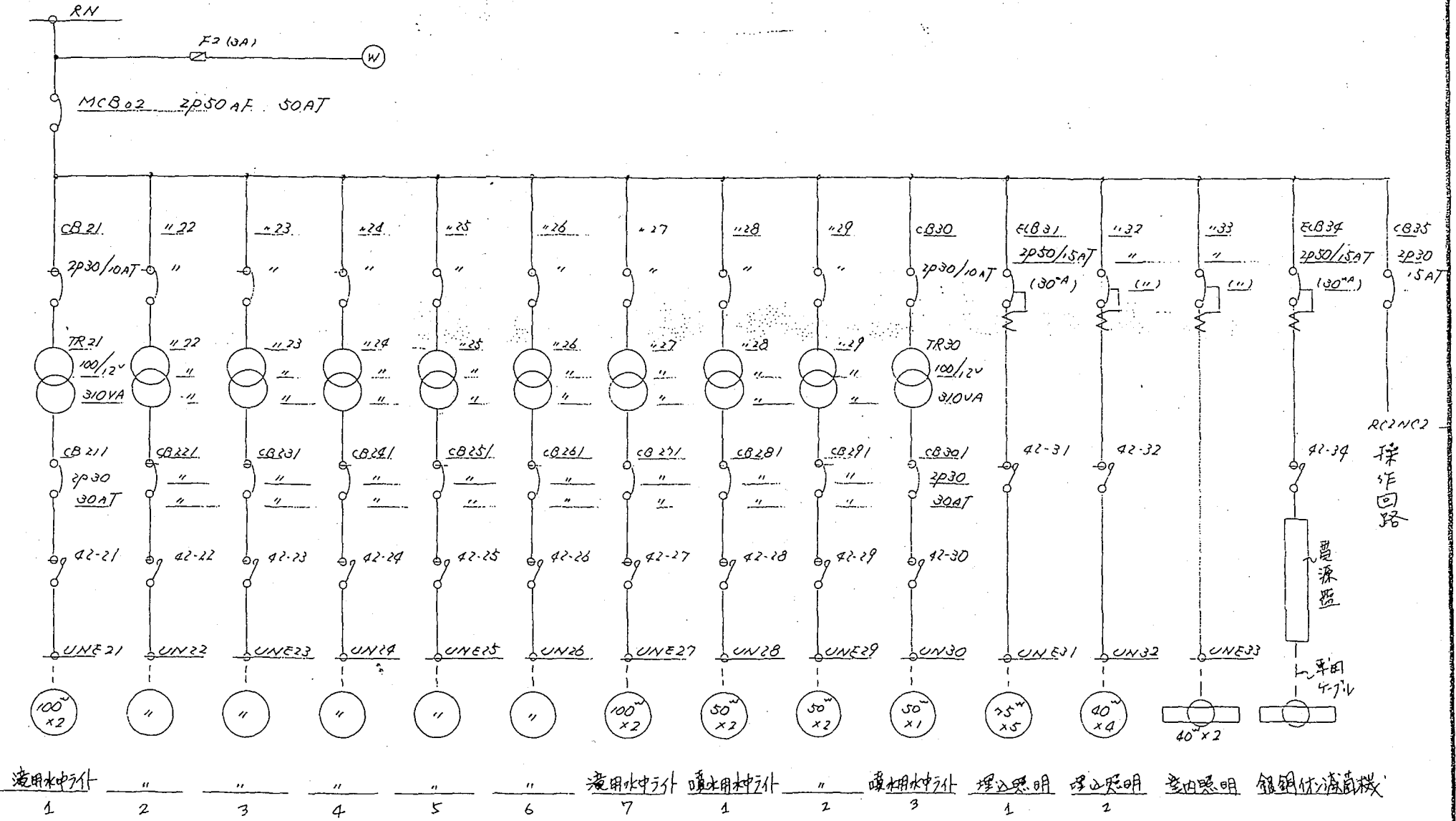
記号	名称	記号	名称
1	動力主幹	31	変圧主幹
2	送用ポンプ	32	送用水中ポンプ 7/2-1
3	7-4種噴水用ポンプ	33	噴水用 "
4	パイプ架上下用ポンプ	34	埋込照明 "
5	送用ポンプ	35	送用水中ポンプ 1
6	給気扇	36	" 2
7	排気扇	37	" 3
8	操作電源(200V)	38	" 4
9	送用ポンプ 7/2-1	39	" 5
10	7-4種噴水用ポンプ 7/2-	40	" 6
11	パイプ架上下用ポンプ "	41	送用水中ポンプ 7
12	送用ポンプ "	42	噴水用水中ポンプ 1
13	給・排気扇 "	43	" 2
14	水種切替用 "	44	噴水用ポンプ 3
15	補給水装置用 "	45	埋込照明 1
16	送用ポンプ 2-Δ "	46	" 2
17	7-4種噴水用 "	47	室内照明
18	パイプ架上下用 "	48	銀銅付シールド機
19		49	操作電源(100V)
		50	送用水中ポンプ 1 (12V)
		51	" 2 (")
		52	" 3 (")
		53	" 4 (")
		54	" 5 (")
		55	" 6 (")
		56	送用水中ポンプ 7 (12V)
		57	
		58	
		59	
		60	

3Φ3W 200V 50Hz

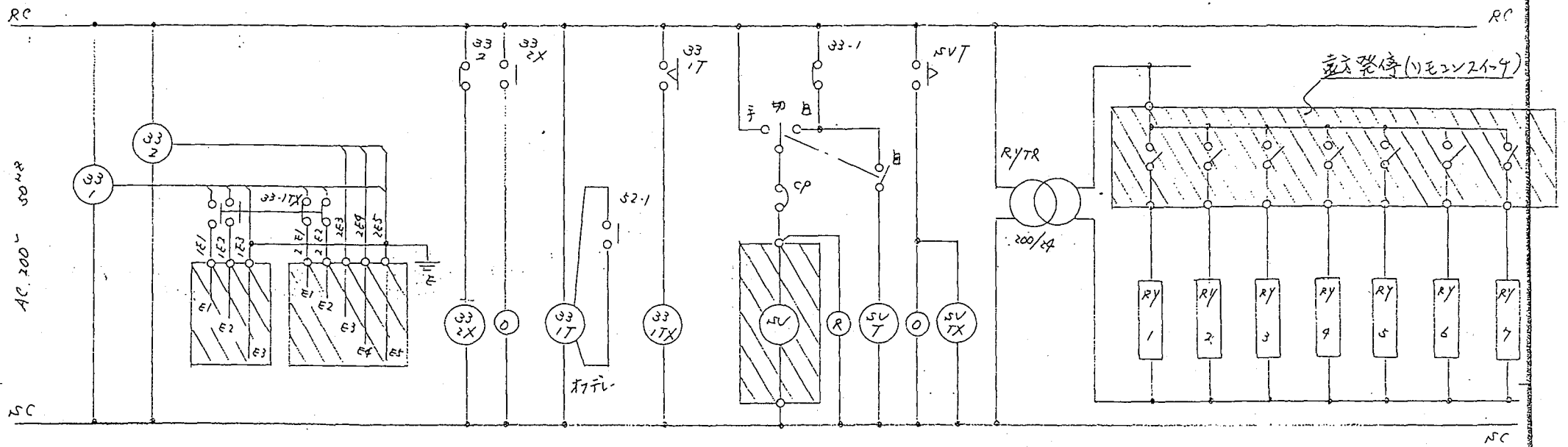


工事名称	図面名称	日付	設計	製図	審査	承認	トースト株式会社	図面No.

1φ2W 100V 50Hz



工事名称	図面名称 主回路 (2)	日付	95.5.5	設計	製図	審査	承認	トースト株式会社	図面No. 05
		縮尺	~	H.I	H.I				

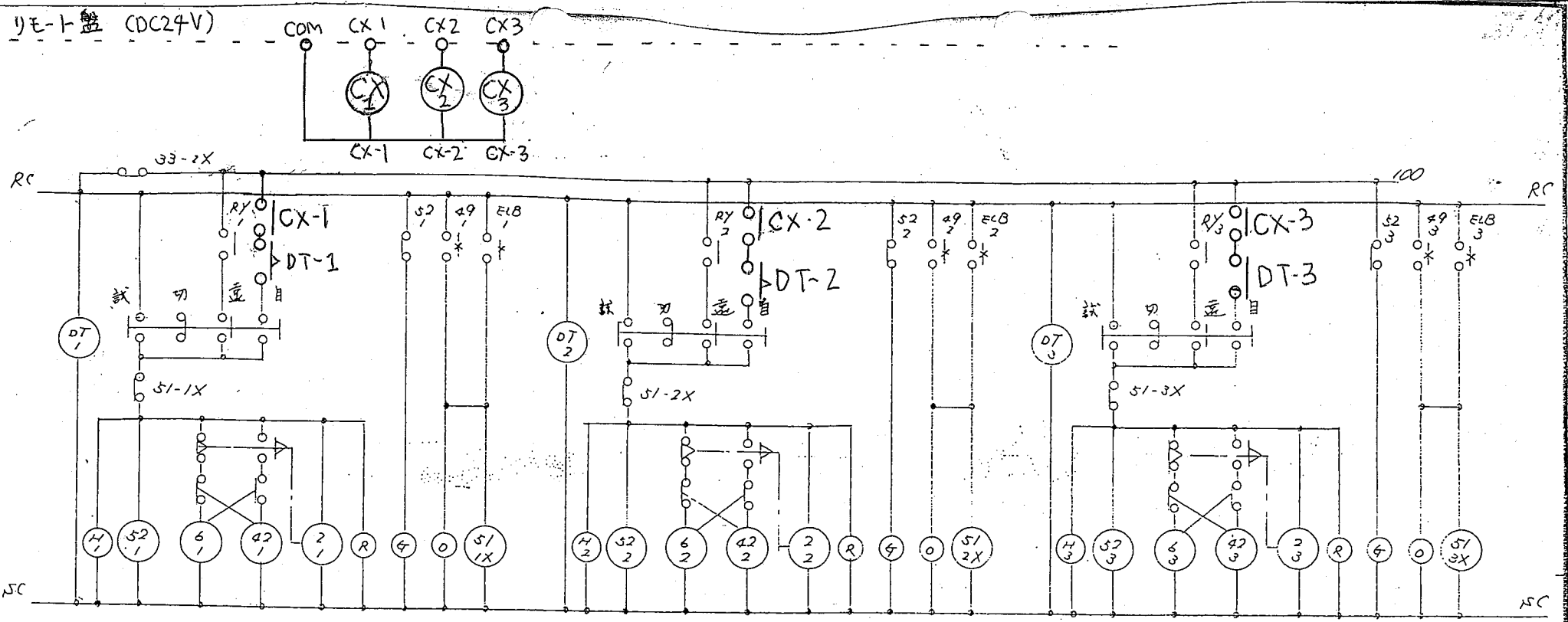


渣用ポンプ作動計 水槽液面計 汲水 渣用ポンプ停止検 補給水弁 補給水異常
 液面計 712-

E1	SV 閉	E1	SV 閉
E2	SV 閉	E2	SV 閉
E3	7-2	E3	7-2 ON
E4		E4	OFF 汲水表示警報
E5	7-2	E5	

緊急停止 リモコンリレー

RY 1	渣用ポンプ
RY 2	7-4形曝水ポンプ
RY 3	バクテリアポンプ
RY 4	浄水ポンプ
RY 5	渣用水中ポンプ
RY 6	検水用
RY 7	埋入照明



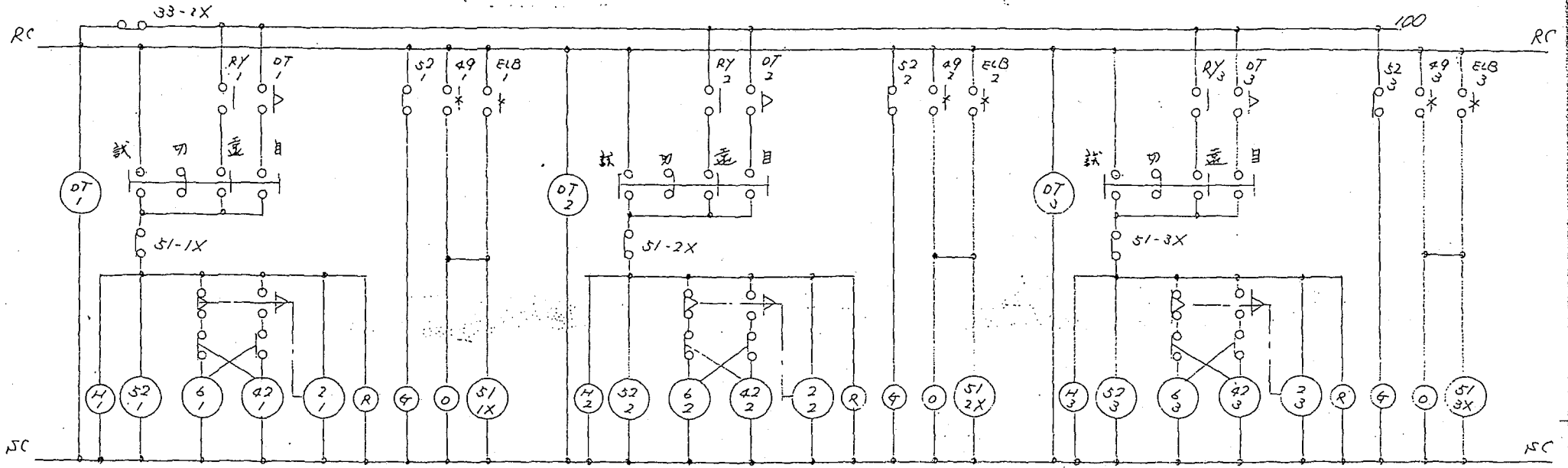
液用ポンプ

7-4形暖水ポンプ

パソコン用ポンプ

工事名称	図面名称 操作回路(2)	日付	95.5.8	設計	製図	審査	承認	トースト株式会社	図面No. 07
		縮尺	~	H.I	H.I				

変更前図面

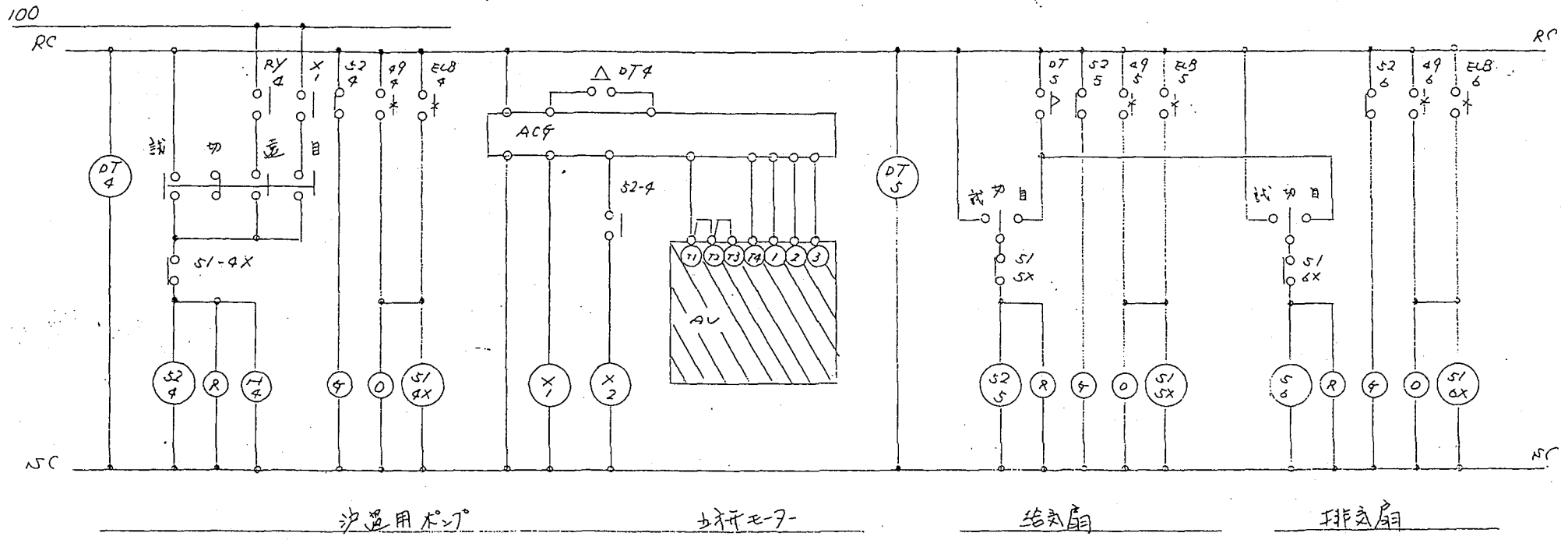


液用ポン

2-4秒暖水ポン

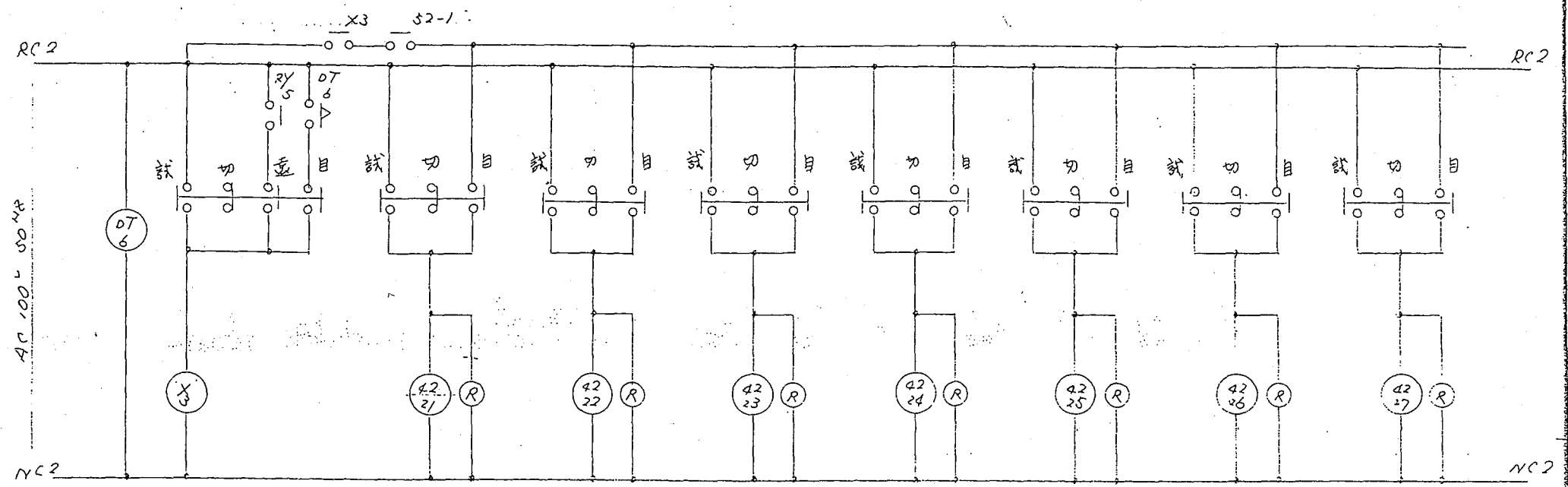
パソコン用ポン

工事名称	図面名称 操作回路(2)	日付	'95.5.8	設計	製図	審査	承認	トースト株式会社	図面No. 07
		縮尺	~	H.T	H.I				



- ACF
1. 洗濯用 1 周可 7分-15
 2. すす時間 0-10分 "
 3. 洗淨 " " "

工事名称	図面名称 操作回路 (3)	日付	25.5.8	設計	製図	審査	承認	 T-AT 株式会社	図面No.
		縮尺	~	H.I	H.I				08



渣用水中ポンプ

渣用中ポンプ

"

"

"

"

"

渣用中ポンプ

1

2

3

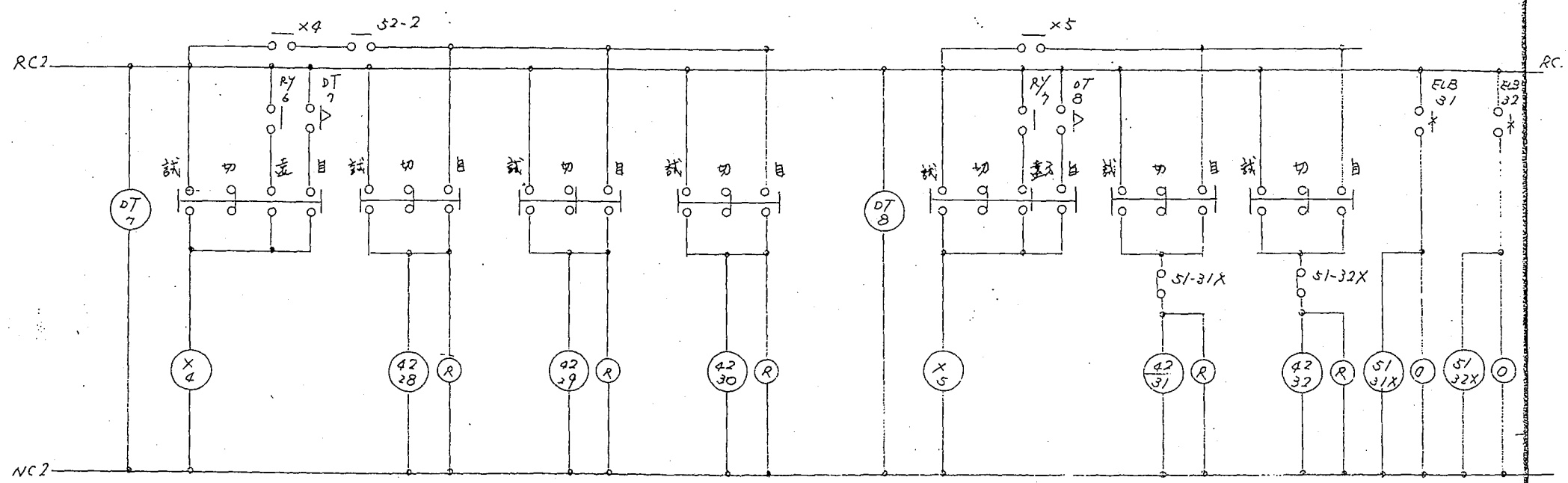
4

5

6

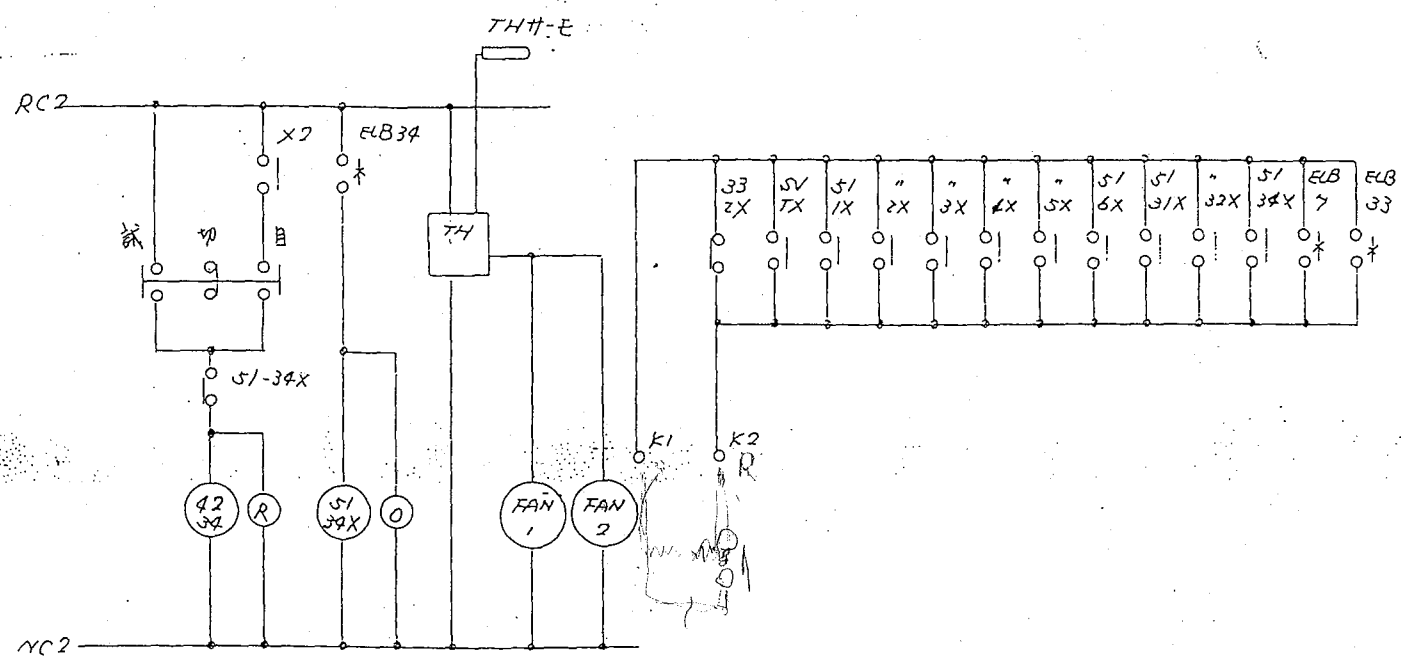
7

工事名称	図面名称 操作回路(4)	日付	95.5.8	設計	製図	審査	承認	トーエー株式会社	図面No. 09
		縮尺	~	H.I	H.I				



噴水用水中ポンプ切替 噴水用水中ポンプ " 噴水用水中ポンプ 埋込照明切替 埋込照明 "

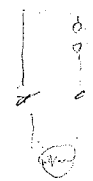
工事名称	図面名称 操作回路(5)	日付	95.5.0	設計	製図	審査	承認	 トーセイ株式会社	図面No.
		縮尺	~	H.I	H.I				10



銀銅付消道機

接点 77V

一括警報



工事名称	図面名称 操作回路(6)	日付	95.5.8	設計	製図	審査	承認	 トースイ株式会社	図面No.	//
		縮尺	~	H.I	H.I					